大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和九年五月十七日 新京日日新聞 (木曜日) 第五千六十九號 (一)

新京日日新聞
夕刊
五月十六日(水)
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 千河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎
定價 一部五錢 一ヶ月一円 ……十五錢
廣告料 普通一行 一円三十錢 特別同 二円五十錢

滿洲國阿片制度は聯盟の努力に障害
日支紛爭委員會で討議か
その結果は重大視

（ジユネーヴ十四日國通）十五日の日支紛爭諮問委員會に於ては滿洲國內に於ける阿片問題に關し支那政府より提出せる意見書の審議を行ふ事となつてゐる、而し阿片問題に關しては支那のみならず其他の阿片製產國の利害にも關係あり、一方又近時滿洲の阿片制度が世界の阿片取引狀態に影響を及ぼし聯盟の年來努力し來つた阿片禁制法問題の前途に障害を來しつゝありとの論が行はれつゝあるに鑑みこの問題は相當議論の種となるものと想像されつゝある

ラ博士の報告
聯盟理事會容認せん

【東京國通】滿洲國郵便問題を審議する聯盟日支紛爭諮問委員會と共に十四日から開催された聯盟理事會に於ては過般來問題となりつゝある聯盟の所謂對支技術的援助に關するライヒマン博士の報告を＝審議＝するが同理事會は多少の議論あるとしても右ライヒマン博士の報告を採擇すること殆ど明瞭と觀られ右報告採擇と共に對支技術援助に必要なる十數名の派遣委員が聯盟より任命され追て之等派遣委員の渡支となり日本の反對を無視して技術的援助工作を開始する譯である、此の間最も注目すべきはライヒマン博士が再び渡支して右技術的援助工作の采配を振ふか否かであるがライヒマン博士自身渡支を希望すること頗る熾烈なるものがあり、內部的に之が運動をしてゐると傳へられてゐるに拘らず各方面の情報を綜合するに聯盟に於ては對支技術的援助の頗る至難なる事に就ては多少とも之を認識するに至り殊に日本から猛烈なる反對あるに對しライヒマン博士を派遣するが如きは徒々以て＝誤解＝を深めるものなりとし多少とも日本の態度を緩和するためにはライヒマン博士の如き札付の人物を派遣せざるが得策である尚種々の事情より觀て聯盟の對支技術的援助工作も速急には着手し得ないものと觀られる

聯盟の命令濫用のラ博士に非難
米委員沈默を守るか

【パリ國通】對支技術援助委員會は十七日迄延期されたが情報に依ると委員中數名は研究の事實なきを理由として再度開會延期を申出る模樣であるが、アメリカ委員は同問題に沈默を守る樣訓令を受けて居ると云はれ、ライヒマン報告書は當地でもライヒマン博士が聯盟の命令を濫用し深入り過ぎると非難してゐる

極東に戰爭の危機なし
佛のマ中佐談

【ハルビン十五日發國通】來哈した駐日佛大使館附武官マスト中佐は極東問題につき簡單に大要左の如く語る
過去三ヶ月間極東に漂ふ暗雲は漸次一掃され諸問題は平和的外交手段に依つて解決されつゝある、極東に於ける戰爭勃發の危機は解消されてゐるが數年後の事については未知數である

滿洲事變論功行賞
近く發表さる

【東京國通】滿洲事變論功行賞は大体終了し十五日の閣議で四月二十九日附行賞することに決定し近く發表される筈である

滿洲國辭令

滿洲採金株式會社設立委員長を命ず 張燕卿

滿洲採金株式會社設立委員を委囑す（各通）
河本大作
小須田常三郎
倉內吟二郎
北村民也
渡邊得四郎
高橋康順
陳悟
星野直樹

滿洲採金株式會社設立委員を命ず（各通）
專賣公署局官 榎本了敎
哈爾濱專賣署轉勤を命ず
專賣公署局官 土師勝次
同 酒井權司
遼源專賣署轉勤を命ず（各通）
專賣公署局官 渡邊善次郎
同 片岡貝治
吉林專賣署轉勤を命ず（各通）

特使隨員モーア氏と來栖局長日濠通商を協議

【東京國通】日濠間政治通商の根本問題については廣田外相、レーサム外相の會見で諒解出來たが更に兩國の通商細目事項に關してレーサム氏隨員モーア氏と來栖通商局長は十五日午後外務省に於て懇談
一、日濠間の通商貿易の調整
一、日本人の濠洲入國問題
一、日濠通商航海條約締結問題
一、日濠間の無電連絡
等基礎的事項に關し協議したが具體的細目に觸れなかつた

政友代議士
某重大事件の解禁を要求
齋藤首相を訪問し

【東京國通】政友代議士原惣兵衞宮澤裕氏等は十五日午前九時半總理官邸に齋藤首相を訪問し某事件の解禁促進を交涉し齋藤首相より政府でも流言ひ語に迷惑して居り閣議で小山法相に諮つた上御希望に副ふやう圖らふと答へた

汪清縣の警察隊廿名
共匪と合流

【間島國通】汪清縣小百草溝の滿洲國警察隊二十名は十四日武裝のまゝ突如逃走して依蘭溝管內王隅溝の共匪と合流した、原因は俸給の不渡りからと觀られてゐる

小林海軍司令官ハルビン着

【ハルビン國通】駐滿海軍部司令官小林少將は藤森參謀長以下五名を從へ十五日午後二時十分發南部線列車で來哈した、尚同少將は一兩日當地に滯在の豫定である

投資打合せに三菱幹事來滿

【大連國通】三菱合資理事、船田一雄氏、三菱商事理事山內荒治氏、三菱商事農產部長秋山晃穰氏、三菱東山農場專務木下通敏氏等三菱財閥の代表者四氏は關東軍、滿洲國政府と事業投資に關する打合せを遂げる爲十五日朝入港のほんこん丸で來連したが、船田理事は船中次の如く語つた、
東京は滿洲の話で持切りで滿洲を知らぬものは恰も時代を解せぬものゝやうな有樣だ、別に三菱としては三井の三千萬圓問題に對抗する譯ではないが木下君が最近滿洲の農業經營について二、三ヶ月に亘り調査してゐるので此の方面を見やうと思つてゐる、哈爾濱まで行つて新京に引返し關東軍部とも打合せをやるつもりだ、滿洲に對する投資は三菱として制限もなしすべて打合せの上でないと決定しない云々
尚四氏は大連に三泊後北行し歸路は北鮮雄基より日本海航路をとる筈である

五・一五記念日に愛國團体神宮參拜
政黨解散、巨頭辭職を要求

【東京國通】五、一五事件記念日に愛國政治同盟中央委員小川健一氏等は本日午前八時總理官邸、西園寺公邸、鈴木總裁邸若槻總裁邸を歷訪して辭職並に政黨解散の決議を手交し大川博士の神武會は加納執行委員長等が明治神宮に參拜祈願し、日東義會でも齋藤首相を訪問辭職を勸告した

北支方面に反蔣運動旺んに蜂起
匪勢に恐れ靜觀中

【營口十五日發國通】當地某方面に達したる情報によれば河北省內に於ける反蔣運動は頗る盛んで目下韓復渠、石友三等の支援ありと稱し孫某を頭首とする約一千の反蔣匪軍は現在安平、深澤縣（天津西南方約三百支里）方面に出沒して居るが、同軍は自動車一機關銃一〇、迫擊砲四門を有する有力なるものにして「民國自衞團」なる旗幟を押し立てゝ居るが、これに對し于學忠は部下をしてこれが討伐を企圖しつゝあるもその匪勢に恐れ靜觀中であると傳へられて居る又元吳佩孚の部下李秀章は部下數千を動員して平漢線順德縣方面に於て反蔣運動に着手したと言はれて居る

富錦一帶の紅匪密偵狩り

【ハルビン國通】本日當地某機關に達した情報に依れば富錦一帶にばん居し同地方の無智な滿人を使嗾してゐた紅槍會匪の密偵多數が富錦に潛入し何事かを劃策せんとしつゝあるとの情報を得た在富錦日本領事館警察分署、憲兵分隊滿洲國側警察隊は協力し去る十一日拂曉富錦一帶の密偵狩りを行つた結果、紅槍會匪密偵卅名を逮捕した、之等の密偵は良民に邪教を布教し、反滿抗日的策動を爲してゐたものである

日本ウルグアイ間に通商航海條約締結

【東京國通】日本と南米ウルグアイ國には從來通商關係を律すべき條約存在しなかつたが今回兩國間通商航海條約締結のためアルゼンチン國兼ウルグアイ國駐箚山崎公使は去る八日ベノスアイレス發乏崎一等通譯官を伴ひウルグアイ國首都モンテビデオに赴き同國外相アルゲルト、マニエ氏との間に商議を進め十日兩全權との間に正式調印を終へた右條約は九ヶ條より成るものであるが外務省は十四日之が內容の骨子を左の如く發表した
一、通商航海關稅（輸出稅を含む）及び內國稅の無條件待遇但し相互に近隣國に附與する恩典並びに關稅同盟に基く恩典は除外事項とす
一、入國、旅行及び居住の自由（但し移民に就いては最惠國待遇を約す）營業並びに關稅の最惠國待遇
一、右條約の有效期間は一ヶ年とし右期間後は豫告を以て廢棄する事を得（結）

「眞相調査を照會中」ス總領事回答
滿洲國汽船不法射擊事件

【ハルビン國通】黑龍江合流點方面に於けるソ聯國境官憲の滿洲國汽船不法射擊事件に關し北滿外交部特派員公署ではソ聯總領事スラウツスキー氏に對し右の不法を難詰して嚴重なる抗議を提出したがスラウツスキー總領事は右に對し何れの報道にも接してゐないが直ちにハバロフスクに照會して眞相を取調べると回答した

ソ聯在外大公使の大更迭斷行か
極東外交に重點を集中

（ハルビン國通）モスクワ來電によれば外務人民委員長リトヴィノフ氏は對歐外交の刷新を圖るべく在外大公使の大更迭を行ふこととなり其前提として極東通のカラハン氏はトルコ大使に、過去十有餘年トルコに駐在せるスリタ大使はロンドン駐在に、英大使マイスキー氏は勇退し更に元外務次官ソコリニコフ氏は辭職する模樣で、斯くてソ聯は歐洲諸國との親善の增進を圖ると共にソ聯外交の重點を極東問題に集中せんとするものと解されてゐる

ゲ、ペ、ウ長官死去

【チチハル國通】十五日某所に入つた情報によれば多年ソ聯邦ゲ、ペ、ウを牛耳り各方面より恐れられて居たゲ、ペ、ウ長官ウヤチエス、ラフドーリ、ホーイッチメンジンスキーは五月十一日遂に死去した

外蒙古軍の軍備狀況

【ハルビン國通】赤衛軍に指導訓練された外蒙古の軍備配置は最近着々進捗してゐるが現在赤化蒙古軍の第五、第七の兩騎兵軍團の約一千名をサンベイス及びハンヘンテイスキーに各五百名宛駐屯せしめ赤衛軍將校が指導に當つてゐると

田中部隊東寧の匪團擊滅

【ハルビン國通】若山○團發表＝去る十三日正午東寧南方小烏蛇溝に於て田中○隊は優勢なる匪團と遭遇、交戰して全滅的打擊を與へこれを擊退した

シンガポール商人綿布割當反對
商工會議所本國政府に陳情

（東京國通）外務省着電によればシンガポールでは對日綿布と人絹織物割當はシンガポールの繁榮に影響ありと英人側に反對論あり英商業會議所では具體案決定に先立ち本國政府當局に陳情する模樣である

承德北平間の邦人トラック匪賊襲擊

【北平十六日發國通】承德北平間の連絡に從事してゐる坂田組トラック三臺は十五日夕刻熱河よりの歸路停戰協定地區內高麗營附近を通行中ピストルを所持する數名の匪賊に襲はれ乘客、運轉手等は金品五百餘元を强奪された、これに對し我が公使館は十六日朝公安局戰區督察公署に將來の保證を嚴重要求した

人事往來

▲小林少將（駐滿海軍部司令官）十五日午前時八三十分發哈市へ
▲臧式毅氏（民政部大臣）十五日午前九時發奉天へ
▲熙洽氏（財政部大臣）十五日午後零時三十分發吉林へ
▲青木重臣氏（關東廳警務部警務課長）十五日午後七時三十分着奉天から
▲安岡正篤氏（國學者）同上大連から
▲多田顧問（滿鐵）十六日午前六時來京奉天から
▲山田湊氏（鐵嶺地方事務所長）十六日午後七時三十分來京
▲石關信助氏（新京驛貨物主任）本月二十三日から二十六日まで四日間城崎において開催される大阪鐵道局主催日鮮滿連絡打合會出席のため十九日午後十時新京驛發で日本へ

佛國土木業組合代表ラモール氏の滿洲視察

解氷を了へて愈々建設起工期に入つた滿洲國に着眼して來滿する海外投資企業家等の數も近來著しく増加しつゝある折柄佛國土木業組合代表ラモール氏は夫人同伴十二日來京、ヤマトホテルに投宿、日本大使館、軍部、滿洲國各機關と折衝を續けてゐるが十四日氏をホテルに訪へば左の如く語る
いよいよ建設期に入つた滿洲國に大きな期待をもつてやつて來ました
我々の事業から見て國都新京は非常に有望です、所謂通り我々に出來る事がないかと各機關と折衝を續けて居ます、出來得れば成る可く具體的な取り極めを濟して行きたいと思つて居ます、最後に我々の始めて見た滿洲國がこんなに立派な發育を遂げて居ることに心から驚嘆した次第です

日滿悲曲
生命線を行く（百七十二）
國友雄吉
（上演・上映）
（荒川芳三郎畫）

青柳の來客

ある日の午前。

芳町の『青柳』の格子戸が開いて、戸外から歸つて來たのは勝代であつた。ちよつと、買物に、といつた風で、ほんの不斷着のまゝである。

何心なく、自身たちの室の方へ行かうとして、廊下を通りかゝると、そのはづみに、勝代が――滿洲が――といふ話し聲。

もう、それが氣がかりで、彼女の足は、廊下へ、釘付のやうになつてしまつて動かない。

若やと思つて、隙見をすると、障子の後半分より見えないが、やつぱり彼女の想像通り、それは橋本であつた。

胸騒ぎが、急に、彼女を不安にした。

『この通り、兄貴や、おふくろの方からは、ちやんと、立派な承諾が來て居るんだから、此上もう〳〵何も〳〵言ふことは無いだらう――』といふ橋本の聲。

決して承知をしないやうにと、自分からも詳しい手紙を出して置いたのに――やつぱり欲に目が眩んで、輕々しく、承知の手紙なんか寄越したのかと思ふと、勝代は今始まつたことではないが、母や兄の冷たい氣持を怨まずに居られなかつた。

『それでもね橋本さん、いくら親兄弟が承知をしても、すべては當人次第なんだから、本人の心持が肝腎ですよ』と、主人の聲。

『そんな馬鹿な理屈はないだらう親、兄弟、抱へ主、その人たちで自由にならない譯は無いサ。當人の氣持なんか問題でないだらう。假りに、當人の心まかせにして置いてみたまへ、それこそ、浮氣や不義理の仕放題で、客なんか、幾人妓を抱へたつて、損ばかりして居なきやならないぜ――』

獨斷、人を馬鹿にしてゐる――と、勝代は飛出して行つて、啖呵でも搔きむしつてやりたいほど、橋本が憎らしくなつて來た。

『はゝゝゝ、あなたなんぞは、畑ちがひで手前どもの、營業の方のことは、おわかりにならないでせうが、抱へ主の權利なんてえものは、だん〳〵影が薄くなつて來て、五六年前とは大した違ひですよ。この節はなるたけ當人の自由。又は、本人の意思を尊重するといふ方針で、その筋のお達しも、なかなか嚴しいので、あなたが考へてゐらつしやるやうに、そんなに手輕く、頭ごなしに行くものぢやありませんよ』

『好い氣味だ――』と、勝代は、思はず胸がスーッとして、主人に感謝したいやうな氣持で一ぱい。そして、凹まされた橋本の顔が、ありありと目に見えるやうであつた。

『さうだらうけれど、そこを一つ是非何とかして、僕の顔の立つやうに、して貰はなきや困る。若しこれが不成功に畢るやうだつたら野村さんに對して、僕の面目といふものはそれこそ全潰れだ――』

果して、橋本の困り方は、一と通りでない。

邦彦は、さきに佛一と勝代との關係に、疑ひの目を向け始めると同時に、それまでの、手緩い態度を一變して、俄然、勝代を落籍しようといふ運動を始めた。

もつとも、それには、橋本の嫉妬も、與つて力があつた。即ち彼は、勝代の兄の伊之助が、どうでも自分の思ふやうになる關係にあるので、それを利用して、否應なしに、搦手から、勝代を攻め落さうとするのであつて、爾來、邦彦の手先として働いてゐる橋本が、頻繁に『青柳』を訪問するやうになつた。

その事は、この間の晩『金水』で泊つた時に、佛一は、女中の世間話の中から聞き出して、薄々知つてゐることなのである。

ところが、勝代の方では、まだ佛一は、知らないものとばかり思つてゐて、獨りで、胸を痛めて居るのであつた。

誰かの足音で、彼女は驚いて逃げるやうに自分の室へ來てしまつた。

電話のベルが、突然、けたゝましく鳴りひゞいた。

思ひ出は深し

軍艦初瀬の——卅周年慰靈祭

陽春の十五日西公園で

日露戰爭たけなはな明治三十七年五月十五日バルチック艦隊の東洋回航を前に旅順港封鎖の重任務を帶びた軍艦初瀬が雨霰と散る敵彈の中を驀進旅順口に迫らんとした際、不幸敵の敷設水雷に觸れ乘組員四百九十三名と共に海底の藻屑と消へてから今日は丁度三十周年、新京海友會は當時の＝壯擧＝を追憶せんと三十年後の今日唯一人の生存者として現に新京裕昌源製粉會社顧問である東二條通岩坂杢三郎（六〇）翁を司會者に晩春の陽光燦々と降り注ぐ西公園の丘の上に樹てられた海軍記念碑の前で、丁度初瀬が沈沒した午後零時三十分より莊嚴な慰靈祭を擧行した、出席者は荒木地方事務所長を始め駐滿海軍部新京時局後援會、海友會、在鄕軍人分會、婦人會代表等其他一般參拜者約六十名、井上神職の祝詞奏上、玉串奉奠後岩坂翁は記念碑を前に當時の模樣を想起しながら語る

その昔を語る

唯一の生存者岩坂翁

あれから最早三十年經つて記憶も大分薄らいで來たが當時初瀬は旅順港封鎖を命ぜられ僚艦敷島、龍田と共に敵彈の中を旅順口に向つて驀進中であつたが、午前十時半初瀬は不幸敵の＝敷設＝水雷にかゝつて轟然たる爆音と共に後部を大破し浸水激しく一萬五千噸の巡洋艦は見る見る左舷より傾斜し始めた、乘組員は必死の努力で浸水を防ぎ一方旅順と大連の間に警戒の任にあつた笠置に無電で救助を求めたが、既に遲く此の時又もや爆藥庫が爆發し、軍艦の中部に居た者は空中高く吹き飛ばされ爆煙の中に破片と一緒にバラバラになつた手や足が頭上に落下して來た、負傷しなかつたものは全部甲板から海中に飛込んだが、次々に飛込む者とぶつつかりあつて死んだ者が多かつた、此の時今は宮崎縣に一人生殘つてゐる戰友が自分に前部から早く飛込めと云ふ聲を聽いて海面に身を躍らした、海中に飛込んだ時半分は＝意識＝不明で折よく頭の上に浮んでゐた長さ三尺位の木片を無我無中で摑んだが、それからはどうなつたか判らず意識を回復した時は笠置のボートに乘つて居た、そして午後九時半九死に一生を得た我々は龍田に收容され根據地に引上げる爲め霧の中を全速力で進行中又もや船體は何かにぶッつかつてグラグラとゆれた自分は此の時負傷兵として病室にあつたが、機械水雷にかゝつたと思つて觀念の目を閉じたが、幸か不幸かそれは島に乘り上げたのであつた、方向も判らぬので夜の明けるのを待つて斥候を出すと別に敵影も見えず農家が五六軒あつたので暫くそこに寢かされてゐる中沖合を通りかゝつた軍艦が見えるので信號して見ると＝敷島＝であつた、此の時は一同抱きあつて嬉し泣きに泣いた敷島に收容され根據地に歸り人員を調べて見ると四百九十三名の姿が見えないそこで始めて此の多くの乘組員が名譽の戰死を遂げたことが判つた

きのふ初瀬乘組員の三十年祭

日露戰役當時旅順港閉鎖の任を帶びた戰鬪艦初瀬の乘組員四百九十五名は敵彈のためあへなく護國の鬼と化してより玆に三十年十五日正午西公園海軍記念碑前で新京海友會主催の慰靈祭が行はれた寫眞は乘組員中唯一の生存者岩坂杢三郎氏の當時をしのぶ講演

故國懷しい春祭全く終る

昨夜森嚴な閉扉式

新京神社春まつりは終日全市を擧げての熱狂的お祭氣分の中に夜に入り午後九時より社殿で井上神官以下荒木地方事務所長等氏子總代參列、祓式祝詞言上、玉串奉奠等ゆらぐ燈火の下森嚴なる閉扉式が行はれたが神苑にこだまする大鼓の音ますます冴へ神社の森に映るボーイスカウトの篝火は益々赤く何時果てるとも思へない、參拜者の波はひつきりなしに境內に渦巻き懷しい故國を想はする祭の夜は更け

殖ゑる人口四月も約千名

主に日本人ばかり

新京の發展にともなひ附屬地の內地人が殖へる殖へる、新京署統計係の調査による四月中の附屬地總人口は五萬五千七百十七人で前月に比すると八百四十五人の增加である、この增加はいづれも內地人のみで一日平均二十八人强となつてゐる今各種別に見ると內地人二萬六千三百五十四人內男一萬五千十五人、女一萬一千三百三十九人▲朝鮮人二千九百七十六人、內男一千六百八十三人女一千二百九十三人▲滿人二萬六千五十七人、內男二萬六百九十一人、女五千三百六十六人▲外國人四百三十八人、內男二百廿九人女二百一人なほ戶數は內地人の五千四百九十五戶を筆頭に滿人三千三十八戶、朝鮮人四百四十九戶、外國人百十戶である

學校通信

悲しき中江君　商業生の見送り

新京商業學校第二學年乙組鳥取縣生れ白菊町中江久吉（一八）君はろく膜を病み新京醫院に入院加療中であつたが十日午後九時逝去したが十六日午前九時發列車で遺骨は保證人足立宮松氏に捧持されて鄕里鳥取縣へ送られた、この日同校第二學年乙組全生徒は驛頭に悲しき友の歸省を見送つた

街の日記

茅原華山氏　今夜講演會

明治時代における自由思想的文明批評家として今なほ論壇に雄飛する茅原華山氏の講演會を地方事務所主催の下に十六日午後七時から露月町一丁目家事講習所で開く、演題は「日本の經濟的國是」一般多數の來聽を歡迎すると

國防婦人會　城內分會發會式

大日本國防婦人會分會は先に寬城子分會を設立したが一方かねて準備中であつた新京城內在住[illegible]によく結束が固められ愈々十七日午後一時を期し西公園內誠忠碑前で發會式を擧行することゝなつた

店頭裝飾　審査員決定

十四日蓋をあけた滿洲電氣協會主催第四回店頭裝飾競技會の豫想投票はいよいよあすにせまつたが審査員は十六日左の如く決定した

滿洲電氣協會脇坂正之、[illegible]榮、中村繁次三氏
滿電本社—園部秀夫氏
監察院—藤山一雄氏
國都建設局—奥田實氏

西二道街の火事

十五日午後七時半新京城內西四道街滿人家屋より發火、城內消防隊馳けつけ半燒で鎭火した、損害二百圓程度である

滿電の映畫の夕　顧客奉仕に

滿電では顧客へのサービスとして二十日午後七時から室町小學校で映畫の夕を催し
▲證城寺の狸（漫畫トーキー）▲黑ニャゴ（同）▲クーガンのサーカスデー（喜劇）▲白銀の亂舞（スポーツ映畫）
その他を映寫するが多數の來場を希望すると

拾ひもの

▲城內大經路井上朝夫氏は十五日午前十一時三十分ごろ東二條通五十番地先で花模樣入二つ折財布一個在中國幣二圓を拾つた

盜難屆

▲東二條通六十番地末綠信一氏方へ十五日午後五時ごろから同十一時の間家人不在中何者か侵入、ハンドバック一個サージズボン一着コールテンズボン一着、毛糸腹巻一着、結城あはせ一着を窃取された
▲祝町二丁目十二番地の五同和商會內山本寬氏は十五日午前三時ごろ就寢中何者か侵入し結襟上衣黑コンサージ一着洋服上衣一着ワイシャツ三枚を窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一一〇、一〇
現大洋對鈔票	一〇四、一〇
現大洋對金票	一〇六、二〇
國幣對金票	九六、五四

大亞細亞建設運動　新京支部創立

來る十九日に發會式を擧行

大亞細亞建設運動の先驅をなし大亞細亞建設社新京支部の創立は新京參事會舘內箇牛氏らの手によつて進められてゐたが、いよいよ來る十九日午後五時から扇芳グリルにおいて發會式を兼ね座談會を開くことゝなつた、當日參集する者は滿洲國政府、協和會、滿鐵青年會同志會、その他一般などで、發起人代表荒木章氏から招請狀が發せられることになつたが、發會式についで記念撮影があり、晩餐を共にし座談會に移るはずで右座談會では

一、大亞細亞建設と滿洲國縣參事官制度と脈絡奈何
二、滿洲國建國の世界的意義（ボース氏を中心として）附、印度獨立運動の現勢について

各自熱心なる意見の開陳があるはずである

事變前から約十倍の增加

新京電報局の統計

發展に發展を重ねる國都新京のプロフイルを新京中央電報局の窓口からのぞくと次の樣な驚異的數字となつて現はれて居る、事變前の一日平均八百通の電報取扱數は事變を境としてぐつと騰り四千五百通となり帝政實施後の今日までには一日平均七千二、三百通に達し約十倍の增加振りを示し、局員はその應接に轉手子舞して居る、斯くの如き激增振りは日本、滿洲の各地を通じて未曾有のものであり新京の躍進振りは如何に飛躍的であるかを物語つて居る、昭和六年以降の電報取扱數は左の如くで

六年	三二三、二八三
七年	六八二、三六二
八年	九七一、〇一三

今年に入つて帝政實施と共に恐るべき增加を示して四月末日迄で既に四十八萬餘通で昨年の五割に對し、現在七十三名の局員はこの洪水の如く押し寄せる電報の應接に大童の態で配達人夫の如きは一日平均二十里二十五里と飛び廻りこの通信サービスに努めて居る狀況である、この增加傾向は新京に於ける事業勃興人口の增加と同時に今後北滿の發展は內地との通信を益々增加すべく、それが中繼を新京で爲す以上今後益々輻輳の一路を辿るものと見られ、それに備へるべく局員も現在の數倍に近い增員計畫が進められて居る

ラヂオに聽取料

月一圓を徵收

【大連國通】滿洲に於ける放送局は現在大連、奉天、新京、ハルビンの四ヶ所中ハルビンを除く各放送局は聽取料を要せず無料であるが今秋新京の百キロ放送の完成を契機として以上放送局の聽取者よりハルビンと同樣月一圓を徵收する事になつた

衛生工業關係のお歷々講演會

十八日午後高女講堂で

既報社團法人衛生工業協會主催滿鮮衛生工業調査視察團に參加來京する斯界の權威者の講演會は左の如く決定した

一、日時　五月十八日午後三時
一、場所　新京高等女學校
一、演題
一、滿洲の住居と衛生　南滿醫科大學　醫學博士　三浦運一氏
二、汽罐取締、煤煙防止及工場建築物並に機械設備の取締　愛知縣工場監督官　竹村誠也氏
三、下水道に就て　日本大學教授　工學博士　茂庭忠次郎氏
以上

座談會も開く

なほ講演會を終つて同日午後七時からヤマトホテルで座談會が開かれ、一、新京の都市計畫、二、暖房集中管理について各自意見が開陳されるはずである

衛生工業視察團參加者氏名

社團法人衛生工業協會主催滿鮮衛生工業調査會視察團として來京する斯界の權威ならびに參加者氏名は左の如くである

關口八重吉、貝瀨謹吾、加茂正雄、井口春久、大澤一郎、菊川清作、佐竹達二、竹村誠也、茂庭忠次郎、山口修一、阿波田良之助、安藤薰六、市川正人、上西威、景山宇三郎、神津民一郎、齋藤省三、下鄕豐彥、田中七郎、高橋吉五郎、高橋政文、千葉斷一、西川弘三、京[illegible]造、星野平太、本山[illegible]

手荷物洪水から不着事故頻々

京鐵で對策に腐心

最近新京驛到着の手荷物が著しく增加して來たが、これに伴つて不着事故が多くて滿鐵側ではその原因、對策など考究中であるが主なる原因としては安東經由奉天中繼における受授が思はしくない關係にあるものとみられその對策として

一、手小荷物車の增結によつて積載荷物の緩和を圖る
一、奉天小荷物中繼係員の充實
一、奉天中繼小荷物倉庫の設置
一、引繼列車の變更
一、小荷物輸送に急送貨車便利用のこと

これ等對策を講じて將來においてかゝる遺憾なきを期することゝなつたなほ新京到着一箇列車積載數最高六百七十一箇で不着事故件數一ヶ月（三月二十六日より四月三十日）中に十五件あつた

忠靈塔へ寄附の和洋大演奏會

新京正派絲友會主催

市內吉野町琴曲師匠河崎雅榮師の師中島雅樂之都師が來京するを迎へ新京絲友會主催新京日報社新京和風會及び本■社後援の下に新京高等女學校講堂で箏曲、尺八、洋樂、舞踊の大會を催し、入場料の內から實費を控除し殘餘は新京忠靈塔建設基金中へ寄附することゝなつた、すべての準備は司會者河崎雅榮女史の手で進められてゐる

新京獵友會主催の競獵會成績

新京獵友會春期競獵大會は去る十三日吉長線飮馬河で擧行參加人員十四名で當日の獲物總數田鴫三百三十七羽、十等までの入賞成績は左の通り

一等	六三	羽	奧山
二等	四二	同	茅本
三等	三〇	同	小野田
四等	三六	同	藤井
五等	三三	同	丸山
六等	三二	羽	友情
七等	二三	同	有馬
八等	一九	同	內田
九等	一六	同	西山
十等	一一	同	福岡

東京相撲

【東京國通】東京相撲五月[illegible]中入後の勝負左の通り

（勝）		（負）
桂川	よりたほし	射水川
盤石	したてなげ	楯[illegible]
駒ノ里	おしきり	金[illegible]
綾若	つりだし	大[illegible]
出羽ノ花	よりたほし	筑波嶺
吉野岩	よりたほし	太郎山
巴潟	ひねり	銚子灘
和歌島	うつちやり	越ノ海
錦華山	おしだし	寶川
番神山	もたれこみ	旭川
綾昇	つりだし	大刀岩
大潮	よりきり	出羽ケ嶽
松前山	かけもたれ	瓊ノ浦
綾川	うわてなげ	高登
双葉山	くひなげ	土州山
能代潟	よりきり	鏡岩
武藏山	よりきり	海光山
大邱山	けたぐり	男女ノ川
清水川	うはてなげ	新海
玉錦	よりたほし	幡瀨川

初夏の店頭に拾ふ

帽子に衣裳に今年の流行は樣々

盛夏への前奏オンパレード

ストローハットの店頭デビユーは盛夏への拍車……何處の店頭もすつかり夏の衣裳に着替へて人々の購買心をそそつてゐるが帽子、ネクタイ、浴衣などについて今年の流行及値段をきいて見ると

パナマ帽は一般に昨年よりも山が低くてリボンの巾が二、三分せまく、かわつたものとしては目の荒いものがあり價格は三圓くらひから十二三圓まで、ストローハット（一文字）は別に變りはなく價格は八十錢から一圓程度、ネクタイは本年は相當變つたものがあつて全く日本式のデザインをはなれて佛、英などの流行地の柄に劣つてゐないものが出てゐる、柄は大柄のなかに小柄をみせ、整つたものではないが、直感的なものである

値段は和製で、一圓三、四十錢から四圓、フランスもので二圓五十錢から七圓八九十錢まで、なほ久しく＝姿を＝ひそめてゐた羽二重地が本年はかなり出てきてゐるやうである、女の子のドレスも本年は袖が全然なく柄もかわつて値段は二圓程度（以上は柳屋洋品店談）

ゆかたの柄は昨年と大同小異で特筆すべき程のものはないやうであるが値段は昨年より幾分高いやうである普通なもので一圓八、九十錢から二圓六、七十錢、ボイル地で三圓二、三十錢から四圓三十錢、湯上地は八十錢から一圓

＝銘仙＝で五圓くらひから十五、六圓、明石が十八、九圓から三十圓、絽錦紗で二十四、五圓まで、絹ものゝ値段は昨年と變りがなく夏衣の賣行きは昨年よりもよいやうである（佐藤吳服店談）

正式招待狀受領

【マニラ十五日發國通】極東大會定時總會の正式招待狀は十五日午後六時、平沼亮三氏宛に屆いたが、總會は十八、十九の兩日午前十時に決定

そはれぬ戀を悲觀のあげく

朝鮮人男女の心中

そはれぬ仲を悲觀し若き朝鮮人の心中—十五日午前八時廿分ごろ城內西七馬路十七號洋服商洗宗翰氏方で市內室町二丁目井上洋服商店員李炳文（二九）と三笠町三丁目二十五番地料亭東海樓こと塚本ハツさん方抱へ酌婦米子こと李永金（二五）の兩名がカルモチン三グラムを服用し李永金は死し、男、李炳文は虫の息となつてゐるを家人が發見し直に滿鐵新京醫院に收容應急手當を加へたが、同九時絕命した遺書によると二人はかねてから馴染みを重ね夫婦約束をなし人目をさけて樂しい幾日かを暮してゐたが、最近女が安東に仕替へされることになり、二人は悲觀の末心中を遂げたものである

慶應辛勝　對立教戰に

【東京國通】十四日の六大學リーグ慶應立教戰は慶應先攻で開始されたが結局七對六で慶應が辛くも勝利を得た

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
慶應	2	0	0	0	2	0	0	2	1	7
立教	2	3	0	0	0	1	0	0	0	6

天氣	南の風曇り
氣溫	最高二十九度八　最低十二度六
日出	前四時十二分
日入	後七時〇〇分
月出	前六時二十八分
月入	後十時四十二分
滿潮	前[illegible]　後[illegible]
干潮	前[illegible]　後[illegible]

英魂永劫に讃ふ忠靈塔

人柱への感謝 淨財となつて反映

本社に寄託あひ次ぐ! 本月末受付締切り

滿洲事變に殉じた幾多忠勇の將士の

=英魂=を永遠に祀る忠靈塔建設基金にあてるべき淨財が、いま全國民から集められてゐる、事變の眞意義が漸く國民の記憶から薄らぎ、對滿國策の再認識が必要とされる折柄、護國の鬼と化した殉國者の英靈を慰め、その忠魂を讃へることは銃後の國民として當然なすべき事、なさねばならぬ事ではあるまいか、曩に關東軍司令部内に忠靈顯彰會が設置され關東軍參謀副長岡村少將を委員長に忠靈塔建設に着手、新京南郊に淨地をトし地鎭祭を擧行引きつゞき工事を始めてゐる、これよりさき二月十旬その建設基金募集が發表されると同時に我社は卒先してその寄附金募集に助力、四千數百圓を

=受託=それぞれ忠靈顯彰會會計委員に引繼ぎ寄附者には改めて同會から受領證と岡村委員長の謝狀が贈られつゝあるが、その寄附金募集の締切りは愈よ今月末となつてゐる、應分の寄附の志をもちながら、締切期日を忘れて念願を果されなかつたなどとの悔をのこさぬやうにありたいものである寫眞は我社が寄附金受託を發表した翌日、第一着に寄託を申し込んだ市内富士町ダンスホールキヤピタルの經營者上野由人氏に贈られた岡村委員長の謝狀である、忠靈顯彰會では斯く鄭重に取扱ふ上に、寄附者の芳名記錄は塔内に納め永遠に保存されるものである

處女性の純潔 どうして見分けるか

醫博 岡本寛雄氏談

多數の若い女性を精細に觀察する機會を職業柄などで多分に持ち合はせてゐる人はその豐富な經驗

=經驗=から若い女性を一見して直感的にその處女非處女を鑑別することが出來るといふことですが、醫科學的にこれを理由づけることは出來ないものと思ひます、一度男性と性的接觸をしてその處女性が失はれると、男性の生殖細胞即ち精絲の影響を受けて女子の卵巢より分秘せらるる性的ホルモンが變化してその作用によつて女子の肉體に變化を來す—例へば全身の脂肪のつきがよくなるとか、特に腰部とか下顎部とか

=乳房=とか首筋とかが豐滿になつて來るとか肌が艶やかになるとか、姿態が變つて來るとか云はれますが果して實際に人間に於て男性の生殖細胞が女性ホルモンに影響を及ぼすか否かは判然しないのであり、例へ影響があつたとしても、その爲身体的變化を來すか否かも不明であり、またその變化があつたとしてもそれはその個人々々に依る變化であつて、それを以つて萬人を律することも出來ないのであります、近頃盛んに論議された所謂

=血液=檢査の鑑別法も前記のホルモンに依る變化と同樣動物試驗上の學說であつて、これを以て我々人間を律することは疑問の余地があらうと思ひます、最もよく處女性を表象する處女膜であつても色々の原因で損傷を來すものであるから專門醫の精細な診斷によつてのみ鑑別し得るものです

本社特選 名士圍碁對局(十四)

醫學博士東雲會總裁 二段格 永峰勝市
聯珠八段關東聯珠社々長 四段格 小島力次郎

互先先番

●九三 ほ七
○九四 と八
●九五 ぬ十六
○九六 に三
●九七 に四
○九八 は三
●九九 ろ三
○百 に二
●百一 ろ二
○百二 へ三
●百三 ち六
○百四 ち七
●百五 と六
○百六 り七
●百七 る十七
○百八 る十八
●百九 る十六
○百十 り十八
●百十一 ぬ十三
○百十二 ぬ十四

本日●九三より○百十二まで

觀戰記

雲玉山人

中盤戰の戰略中で、兩氏の一番苦心の折れる處である。白にしろ黑にしろ、此のあたりで白戰の勢力を確定しなければ、戰ひは何時解決するやも知れない。然し、兩氏其の努力も一向明かでない。即ち局勢は依然として混沌たるもので、白の大規模、黑の細碁は相變らず併行してゐるのである。此の極端の形勢に、相互に利分の明かでないことは全く紛らしい形勢である。

鷄卵の知識 主婦のノートから

鷄卵の黄身と白身とを別々に分けたい時はコップの上に漏斗を立てその中へ卵をそつと割るとよろし白味は下へ流れ落ちて黄身だけ漏斗の中へ殘ります、茹で卵や半熟をつくる前に若し卵にヒビが入つたならば、水の中に酢を小匙一杯程入れて煮れば中身が殼から流れ出るのを防ぎます

海の外から

腰掛けた儘歩ける器具 怠けものにもつて來い

米國ロスアンゼルスに住む發明好きな人—ウオルターニルソン氏は怠け者に持つて來いの腰かけた儘歩く器具を發明目下人氣の焦點となつてゐるが此發明完成までに丸二ケ年要せしと言ふ、即ち丁度竹馬に腰掛けが附いた樣な恰好で足だけは常に動かさねばならぬ仕組みとなつてゐる

女醫がメスをすて男醫に職權對抗

ナチス政策の一表徴—男が女の職を奪ふに敢然奮起した女醫さん達は男醫に對抗する爲め斷然メスをかなぐり捨て職業擁護の大旆—女醫權突進協會を此の程創立した

出足は滿點

サンフランシスコの或るお醫者さんは、現在往診用に第十二台目のビウイクを使用してゐるが、この人は商賣柄最初[illegible]飛び出せる作動のよいものをと嚴選し、その結果終にビウイクに決定したものであるが爾來完全にその使命を全ふする爲大のビウイク黨となり毎年新モデルが出る毎に買ひ入れてゐる

ペーブメント

△オブラード演說 他人の思想他人の草案を丸吞みにしてそのまま朗讀的に述べる演說

▲動物の斷食日數 動物の斷食に耐へ得る日數はイタチ三日蝎一年蜘蛛十七ケ月甲虫の幼虫五年鳥七日犬八十日人間四十日

新刊紹介

日の出(六月號)

櫓太鼓なつかしき夏場所を前に、先づ眼につくのは相撲の話だ、柳澤保承氏は相撲通で名高い人『大相撲、名勝負の話』は實に此の人ならではの興味多い讀物梅常陸の對立時代から太刀山の全盛時代太刀山を倒して栃木、大錦の擡頭と、相撲道華やかなりし頃の話は湧然として盡きない、人生武者修行」は、邦坊の文と繪出羽岳文ちやんに弟子入りしてよくお相撲さんの生活を寫し夏場所氣分を煽りたてる安藤正壽の『メキシコ高原の日章旗』は映畫にみるカーボーイの活躍を地で行つたものとして溜飲三斗の思ひをさせる、長谷川伸、江戸川亂歩の『數奇な自傳』の一節は越して來た荊棘の道を顧つて、相當興味深いものがある、海軍大將山本英輔の『殉死の前の乃木大將』は一讀悲壯な乃木大將の決意が窺はれて、涙なしには讀めない

兒玉四郎が語る明治天皇の御聖德『春蘭聖話』は、ふくいくたる春蘭の匂ひを、そのまゝ紙上に持つてきたやうな恐れ多くも感慨深い讀物である

明鏡止水とか、復原力とか、林大臣の留任とか、毎日の新聞紙上に現はれる主たるトピックを捉へて、これを大衆としてどう解すべきを教へた蘆屋城之介の『家庭圓卓會議』は一ケ月の重要な事項がこの記事で毎月見せて貰へるのは有難い氣の利いた讀物として次號が待たれる

今月は『珍な商賣、妙な職業』『映畫スターの道樂』と言つたやうな小物が多いが、みんな生々としてゐるのは嬉しい、面白い讀物は、見得をきつたものより案外こんなところにあるものだ、特輯に『家庭軍重帳』があるが、成程重寶な頁だ、御婦人方何より一讀あつて然るべし

小說欄には新しい顏觸れとして小島政二郎の『南方の瞳』土師清二の『女禁制』東京劇場五月上演として好評嘖々たる「子別れ」など、紅紫とりどりの盛觀

本文附錄には露國海軍將校の手記『日本海敗戰記』がある今までの日本海戰記は殆ど其の大勝利の戰況を描寫したものであるが、これは悲慘な敗戰を率直にしるしたものなので珍らしい、砲煙と炸裂のなか兵は傷つき狂つた旗艦スワロフの姿をみよ!これほど迫眞性を帶た戰記はあるまい何故ならこれは血を浴て書かれたものであるからだ、戰ひは勝たねばならぬことを今更のやうに痛感させられる

別册附錄は「法律の日常相談」法律と言へば固くて離かしいものだと思はれ勝のものだが、これはごく平易にしたものだ、我々の常識として、これ位の智識なくては危くて世渡りも出來ん一寸ポケットにしまつておけるスマートな型なかなか氣の利いた、爲になる新潮社式のサービスと推奬してをく

別册附錄共五十錢 東京、牛込、矢來、新潮社發行

蘭印商品の輸入歡迎の用意あり

長岡代表携行の會商訓令内容

【東京國通】日蘭會商の長岡代表に携行せしむべき訓令案の内容は大體左の如きものと見らる

一、日蘭會商は日蘭兩國の親善關係の維持確保を目的として通商貿易の調整を圖り共存共榮を招來するやう努力する事

一、右の根本方針に則り會商の討議に際しては代表の自由裁量によりギブ、アンドテイクの精神に基く圓滿協定を圖る事

一、帝國政府は蘭印にして現行日蘭通商航海條約に於て認められる最惠國條款に違反するが如き態度を撤回するに於ては我方も欣然現行の片貿易を調整し進んで蘭印よりの商品の輸入を歡迎する用意あり

日蘭會商 顧問隨員決定

【東京國通】日蘭會商帝國代表、顧問、隨員は十五日左の通り決定發令された

顧問を命ず
前滿鐵理事　木村鋭市
三井物産バタビヤ支店長　山中満三郎

隨員を命ず
大藏事務官　尾關將玄
商工事務官　奧田新造
商工省技師　根岸保吉

長岡日蘭代表 陛下に拜謁を賜る

【東京國通】日蘭會商帝國代表委員の特命全權大使長岡春一氏は來る十七日東京驛出發バタビヤに向ふことになつたので十五日午後一時半參内宮中鳳凰間に進み　天皇陛下に拜謁を賜り種々有難き御言葉を拜し御前を退下、更に賢所參拜を仰付けられた

日滿互惠 關稅締結 滿洲商議研究

【ハルビン國通】昨年十月開かれた滿洲商工會議所聯合會議に於て議題となつた日滿互惠關稅條約締結促進問題に關しては各會議所の具体的意見が纏らぬので來る廿日當地に於て大連、營口、奉天、新京安東、鐵嶺各會議所代表が集り、具体的研究をなす事となつた

滿洲國の稅關嚴重で ソ聯北支密輸の經路を變更

【ハルビン國通】ソ聯は北支方面に輸送する鐵材及び石油は北鐵を經由してゐたが、滿洲國稅關制度の完備に伴ひ最近自動車にて外蒙古の庫倫よりチヤハル省の張家口を經由して北支方面に密輸してゐるが之が沿線の警備の爲多數の赤衛軍を各所に配備してゐる

拉賓線に貨客を奪はれ 北鐵大減收

【ハルビン國通】拉賓線開通以來北滿の貨客はどしどし北鐵より拉賓線に奪はれ北鐵は異常の減收となり現在庫金は七百萬金留に過ぎず、一方人件費は一ケ月約八十萬金留、其他材料、燃料費を加算すれば百萬金留となり、此の儘推移すれば北鐵は財政的に破滅に陷るべくソ聯側の出様如何に依つては北鐵は無用の長物とならんと觀られてゐる

北滿農村へ優良種大豆を配布 鐵路總局の計畫期待さる

【奉天國通】既報の如く鐵路總局に於ては北滿大豆の品種改良、收穫増大を圖るため愛護村を通じ

＝大豆＝の優良種子を一般農民に配布すべくその手始めとして去る二月より齊北、濱北兩沿線に約七百噸（二十三車）價格約二萬圓の優良大豆配布を開始し四月一杯で之を完了したが一般農民は右總局の計畫に對し双手を擧げて歡迎すると共にその意の存する所をよく諒解し鋭意品種の改良に努力しつゝあるを以つて來るべき收穫期に於ては豫想以上の好成績を收むべく殊に齊北沿線一帶の生産大豆は大部分三等品で輸出品としての價値は全然なく殆んど豆油原料に消費されて居る關係上今次の計畫により品種が改良さるれば同方面に於ける農民は非常な

＝恩惠＝に浴する譯で此北滿農業の發達に資するばかりでなく王道政治の眞價を一般農民に徹底せしめる意味に於ても極めて有意義で各方面より期待されて居る

躍進の新京を物語る各官廳の工事

三月中新京工事調査表

起業者	件數	金額
新京事務所	二	二一、八九圓〇〇
鐵道事務所	五	六、四三四、一六
國都建設局	一四	三六、七六二、三一
瓦斯會社	一	一四、〇〇〇、〇〇
市政公署	二	九、六九、〇〇
需用處	四	三、六四四、〇〇
國道局	四	七七、一六三、〇〇
軍經理部	二	九一、〇〇〇、〇〇
合計	三四	一八〇、一八一、四四

四月中新京工事調査書

起業者	件數	金額
國都建設局	三七	八五八、二一〇、三四
需用處	七	三一三、七六二、四〇
市政公署	八	三一、四四七、八〇
國道局	四	一二四、八八〇、〇〇
滿鐵地方部	九	三六七、三〇一、七五
地方事務所	七	四四〇、六三三、四四
鐵道事務所	一五	六六六、六七四、三六
鐵路總局	一	一三、三三七、九九
軍經理部	二六	九三五一、一三〇、〇〇
合計	一二六	一一〇四、三九八、三六

劉吉林稅務署長一行渡日

吉林稅務監督署長劉紹衣氏、龍江稅務監督署長高乃齊氏、熱河稅務監督署長張承元氏、ハルビン稅務監督署長坂田純雄氏、吉黑確運署々長魏宗蓮氏財政部國稅科田中事務官等一行は十五日午前九時新京出發約一ケ月に亙り東京、大阪京都、廣島其他各主要地方の稅務監督署を視察の爲め渡日

小野義一氏 特務部長就任内諾 關東軍の回答を待ち正式決定

（東京國通）陸軍では關東軍特務部長として豫て元大藏次官小野義一氏に就任方の交渉を重ねてゐたが遂に同氏か内諾を與へたので陸軍では目下關東軍司令部と打合せ中で、その回答を待つて四、五日中に正式に決定を見ることになつた、尙愈々同氏に正式決定を見る場合は來る六月一日から實施される關東軍一部編成改革と共に任命される豫定である

新京を中心とした經濟綜合情況（一）

滿洲經濟事情案内所調査

新京は從來豆の都と稱ばれ、滿鐵沿線随一の農産物集散市場として有名であり、又輸入商品に於ても、哈爾濱、吉林その他扶餘、大消費地を控へ物資の集散配給及中繼並に金融狀態の盛大は當然のことである、殊に當地が國都と定められて以來は、その繁榮に於て正に刮目すべき躍進ぶりを示してゐる

更に商業のみならず工業方面に於ても、目下計畫中の大水源地完成の曉は、滿洲國内各種工業勃興の機運到來と相俟つて、交通その他地の利と共に是亦有望なるものと稱せられてゐる

農業

滿洲の農法は一見極めて粗放簡單のやうに見えるが、其の實氣候風土に適應して自然に成つたものであるから、之を直ちに時代錯誤的となす事は出來ないが、又改良すべき點が尠くない事は勿論である

耕作には牛、馬、騾等を二、三宛使役して人力を節する歐米風に似てゐる、肥料は主として家畜糞、人糞を肥土に混入した土糞で、普通三年に一回施用する、化學肥料は一部に使用せらるゝのみで未だ普く用ひられてゐない

新京背後地

新京附近の土地は肥沃であつて農耕に適し主要農作物は大豆、高粱、粟、小麥、玉蜀黍水稻、蔬菜である、大豆は當地油房用の外は殆んどすべて南行し日本及歐洲へ輸出される、高粱は食用及燒酎の原料となり、粟及蔬菜類は一般食用に供せられるが、近年粟は朝鮮に需要せられる關係上漸次常食用を減じ輸出に向けられる傾向がある因に穀類の播種期及收穫期を示せば次の如くである

種別	播種期	收穫期
大豆	五月上旬	十月上旬
高粱	五月上旬	九月下旬
粟	五月上旬	九月下旬
小麥	四月中旬	七月下旬
水稻	五月中旬	九月下旬
玉蜀黍	四月下旬	八月上旬

新京の背後地は之を三大別することが出來る

一、長公地方　伊通縣、梨樹縣、懷德縣、双陽縣、長春縣、農安縣、乾安縣

二、吉長線地方　吉林縣、舒蘭縣、樺縣、額穆縣、敦化縣

三、北鐵南部線地方　德惠縣、扶餘縣、双城縣、五常縣

背後地農産物生産高及剩餘高推定表（昭和八年度）

品種	地方別	生産高（キロ）	消費高（キロ）	剩餘高（キロ）
大豆	長公地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	吉長地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	北鐵南部線地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	全滿合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他豆類	長公地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	吉長地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	北鐵南部線地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	全滿合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	長公地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	吉長地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	北鐵南部線地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	全滿合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計		[illegible]	[illegible]	[illegible]

備考「昭和八年第三回滿洲農産物收穫高豫想」滿鐵經濟調査會編に據る、尙千單位以下は四捨五入せる爲め計に符合せざるものがある

水田

吉林省内敦化、磐石、額穆、樺等の諸縣下に於ては、山間の低地、又は河川流域等に相當廣潤な水田の開拓を見てゐる、此の中、樺縣には、已に水利局も設けられ、附近各縣と共に年々勃興の氣運に向つて居る、本縣に水田の開發を見たのは明治四十五年前後であつて、以後各地に普及したものと見られる、吉林省内は概して森林に富み、隨つて水量豐富である爲め水田開發上好ましい事であるが半面水溫が甚だ低く、栽培品種栽培法等に特殊の注意を拂ふ必要がある　此の點に注意する時は相當の成績を擧げる事が困難でなく今後交通機關の發達と相俟つて一層隆盛の域に進むものと見られる

落札工事

較河驛構内棚柵増設（新京鐵路局）一、三七〇圓草場組
奉天分行電燈第二期工事（中央銀行）三、八五〇圓滿洲電氣
飲馬河水路變更工事（新京鐵路局）一四、二一〇圓
京城土木銀行集會所暖房衛生給排水工事（中央銀行）一三三〇〇圓松澤商會

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊　一九片一六分五
同　遠限　一九片一六分五
孟買銀塊　三留比四分五
紐育銀塊　四四仙三分一
米英爲替　五弗一仙四分一
米日爲替　三〇弗毛仙
米支爲替　三三弗五仙
スチール株　四三弗四分一
アナゴンダ株　一四弗〇〇

▲米棉
現物　一一仙四五
六月限　一一仙三三
八月限　一一仙四四
十月限　一一仙五五
十二月限　一一仙六五
三月限　一一仙六五
五月限　一一仙七六

▲印棉
ブローチ　一九二留比
オームラ　一九六留比
ベンガール　一三三留比

▲上海標金
昨止　一〇三二五〇　一〇三四〇〇
高値　三三〇〇　三三五〇
安値　三二一〇　三五〇
本寄　三九〇〇　三九〇〇
歩値　二〇〇　三六五〇

▲上海日本向
第一回　一〇七〇〇〇
第二回　一〇七五〇〇
第三回　一〇七五〇〇

▲上海倫敦向
賣値　一志三片一六分三
買値　一志三片一六分三

▲上海紐育向
賣値　三三弗一六分七
買値　三三弗三分一

▲大連金鈔票
現物　一〇九八〇〇　一一〇一〇〇
近限　（先限）
寄付　二一〇四〇〇
歩値

▲大連上海向
▲大連煙台向

各地市場

▲阪神日米爲替
▲大阪株式
▲同短期
▲大連株式
▲大阪三品
▲大阪棉花
▲大阪期米
▲仁川期米
▲横濱生糸
▲神戸豆粕
▲大連特産

新京市況

特産現物　出來高
大豆　八、五九五　四車
高粱　三、三五〇　三車
小豆　九、三五〇　一車
包米　一車

鈔票對金票
現大洋對金票

新版江戸八景（上　禁上演）

行友李風氏作
鏑木平作二氏畫

江戸役者と御殿女中　四七

「えッ！　五十兩？──」
あまりの法外な額に、あつと驚いたか。
「さよう、五十兩──」
半六は、すましたものです。
「……………」
顏色をかへた大吉を、にやく眺めながら。
「お中老の位にとつちや、ほんの鼻紙代にもあたらねえ額だが、あつしにとつちや、女房につらいつとめをさせるか、それとも、江戸の地を遁れるか、──二つに一つの辛い立場から遁れることの出來る金なんだ。──な、大吉さん一つ、お中老さまから、融通してくんなさらねえか──」

してくれやうといふつもりならいま俺のいつたやうなことを、よつぴり、お中老の耳へいれてくれりや、なに、きつとだしてくれる。──と思ふんだが、どんなものだらうか？──」
奧歯に物のはさまつたやうな六のせりふに、大吉、薄氣味惡くなりました。
「半六さん──」
と、思はず膝をのりだして。
「いや、そのことは、きつとわつしが受合つて、お中老さまにとりなしてまゐりますから、どうか、冗談にも、訴へるの、なんのといふことは……」
「はゝゝゝなに、いまのは、ほんの冗談さ。──訴へるの、なのつて、そんな野暮なことをするやうな俺ぢやないよ」

「しかし、それは……」
大吉が、ためらふと。
「どうしたといひなさる──」
半六、──膝をのりだして、半ば、脅し口調。
「いえ、その……」
「まさか、お中老が、五十兩のはした金に事缺くといふわけぢやあるめえな……」
「いえ、……それの……」
「もしもだ。──そんな大金はだせねえとか、なんとかいふやうなら、そのときは、半六、破れかぶれだ。──恐れながらと、こんどの一件を、訴へ出るかも知れねえぞ──」
「えッ！」
「と、まあ、──かう、おどかしや、だされえわけはねえ。──なア、大吉さん──」
「……………」
「なに、野郎が、そんな事をするやうな男ぢやねえことは、お前さんもしつての通りだが、もし、お中老さんが、しんから、野郎の臨に五十兩といふ穴をお中老からひきだ

半六は、足さうにわらつて。
「しかし、──いまのはなし、お前さんにすつかりもたれきつていいだらうか──」
「へえ、それは、もう……」
「とゞのつまりになつてから都合がわるくつて……なんてなになると思ふんだが」
「いえ、もう、それは、きつとわつしが受合ひます──」
「いや、さういつてもらへりやわつしも安心だ。──とはいひながら、お前さんには、とんだ骨折りをかけてすまねえな──」
といふのも、ほんの口先。腹の底を割つてみれば、格別、すまないとは思つてゐないらしい六。──
それから、二三、とりとめもない話を交したのも、大吉が。
「いひ忘れて居りましたが、豆藏の旦那が、なにか、お前さんに御余があるさうで、今夜にもてもらひたいといつてゐまし

◇……
◇……

運勢

五月十七日　木曜　戊子　友引　危　室宿

●一白の人　波瀾曲折多へ妄に手を出さば破財を招かん　申と辛と丑か吉
●二黒の人　眞綿を以て首を締めらるゝ思ひあるべき日　丙と丁と申が吉
●三碧の人　氣運は上乘にて樂しく新春を迎へ得る吉日　甲と丙と辛が吉
●四綠の人　一家心を揃へて局面の打開に努むれば吉し　乙と丁と辛が吉
●五黄の人　活動力を失へば益々苦痛を深むるに過ぎず　丙と申と癸か吉
●六白の人　諸事有利に進捗すべき日但し人に欺かるな　甲と乙と丙か吉
●七赤の人　危しと見れば直ちに控へよ定業を守るは吉　丁と申と癸か吉
●八白の人　勇氣揮けて吉運を取逃す事あり奮發を要す　甲と丁と申が吉
●九紫の人　痔我慢は身の毒となる不利と氣付かば退け　巳と丙と庚が吉

大正十四年十二月九日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　五月十七日（木）

發行所　新京日日新聞社　電話三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

日本の對滿方針と滿鐵職制改正（四）
全面的政策を檢討

產業部門の新設

對滿經濟政策は滿鐵を根幹とするといふ日本政府の根本方針並に滿洲の產業開發は日本側に關する限り滿鐵がその指導的地位に立つべきが至當であるとの見解は今や一般に異論のないところであり、滿鐵自身も亦「斯くあるべきである」と自ら信じまた自ら任じてゐる、茲に於て滿洲の經濟建設並に產業開發の根幹たるべき重要役割を全からしめる機關、即ち產業部門の新設といふ問題が滿鐵自態の問題として考慮審議されることゝなつたのである、この問題即ち產業部の新設は關東軍特務部の擴充若くは縮少問題とか或は滿洲國政府の企劃局新設計畫など〻聯關されて考慮さるべき滿洲經濟建設上の重要問題であるだけに滿鐵一個の意見のみにて決定され難い點を多分に持つてゐる、例へば現在滿鐵側で考慮してゐる案は經濟調査會計畫部及び地方部の商工農務二課を打つて一丸として茲に新に產業部門を新設せんといふのであるが、その中樞的地位を占める經濟調査會は關東軍の諸問機關であるから之が改變は滿鐵の自由意意のみで斷行することの出來ない關係にある、否、現在の情勢から言へば關東軍特務部の變革を主動的のものとし滿鐵側は寧ろ受動的な立場にある、從つて產業部門の新設は前記せる如く滿鐵自態の重要問題即ち滿鐵を根幹とする滿洲の產業開發の重要使命を全からしめるといふ立場からも今次の職制改正に於て當然實現せしめねばならぬと力瘤を入れてゐる向もあるが、然し上述の事情から軍部の最高方針の決定を俟つて然る後この問題の解決に移るを至當とするとの意見が今のところ有力に支配してゐる模樣である

從つて軍役間には勿論意見の交換も行はれてゐるであらうし打つて一丸とさるゝ各關係個所では夫々その具体化を前提として立案計畫が進まれてゐるが、未だ社議に於て決定された譯でもなく來るべき問題として論議されてゐるに過ぎない

鐵道經營の一元化問題

滿洲の交通就中鐵道對策は日本の對滿政策の一根幹をなすものである、從つて全滿鐵道經營の一元化問題即ち滿鐵を根幹として全滿鐵道の一元的經營並に鐵道運輸統制を試みんとする問題は日本の對滿政策の最重要部分と密接に結びついてゐる大政策であると同時に之が實現によつて初めて鐵道經營を主體とする滿鐵自體の鐵道政策が確立される譯である

右の如き重要性から見ても また

第一、全滿鐵道の經營一元化は對軍部關係に於て頗るデリケートな實情にあること

第一、滿鐵、鐵路總局、北鮮管理局の關係三者間の運輸に於ける連絡、業務運賃、人事、經理等の間に存在する幾多の不合理を一掃整調する要のあること

第三、鐵道部、鐵路總局、鐵道建設局三者間の協調が最近著しく惡化せる實情此の儘に放棄し置き難い實情

の諸點からしても一元的經營が要望され最も急迫された當面の大問題とされてゐる

問題の經緯を見るに村上理事は過般の東京滯在中、日本關係要路と鐵道の一元的經營問題の具体化について打合せを行ひ全滿交通政策の確立上出來るだけ速かに之が實現を期さんといふに意見の一致を見た次第で、村上理事の歸社によつて愈々本格的考慮が拂はるゝに至つた

だが茲に問題なのは政治的關係に於て頗るデリケートな難關が横たはつてゐることである有態に謂へば國鐵の管理經營權に對する見解が日滿兩國政府間に於て必ずしも一致してゐない、先般岡村關東軍參謀副長もこの點に關し『鐵道の一元化問題は我々が考へても研究の餘地かまだあると思ふ萬一そんな事にでもなれば取敢へず條約の改正が先決問題だと信ずる』と語つてゐるなども這般の消息を物語るものである

然し政治問題を離れて事務的範圍の解決によつてその目的を達成する事は不可能でもない模樣で本案實現に對する滿鐵のめやすも茲に置かれてゐるものと信ぜられる即ち國鐵及び北鮮鐵道に對しては何處迄も委任經營の建前の下に內部的手段による事務的解決を圖らんとするもので「鐵道業務の統制と經營の一元化」換言すれば「經營計畫の統一」の機能を發揮し得る仕組みとし、之によつて鐵道部、鐵路總局、北鮮管理局の對立的關係を克服し三者間に横たはる運輸上の連絡、業務、運賃、人事、經營等の凡有る不合理を清算して合理的經營を試みることに眼目を置いて計畫を進めてゐるもので既に滿鐵ではその實現を豫想し鐵道部經理課が中心となつて一元化の場合に於ける經費の點を密かに調査する他方之に伴ふ改革案の調査に着手してゐる、扨て問題の鐵道一元化案が何處に落ちつくかは尚我々局外者の容易に見透し得ないところであるが、今日迄のところでは斷片的な放送が行はれてゐるだけで全貌は把握されない

例へば一元的統制機關として鐵道局を新設し、局內に運輸工作、經理、工務、電氣、建設の六部を設くといふ說やまた、現在一名の副總裁を二名に改め、一名は專ら鐵道事業の最高擔當者として滿洲國に於る鐵道の運用統制の主宰者たらしめ滿鐵々道部、鐵路總局、北鮮管理局から各有能な人物を撰拔したグループを以て之が直屬機關を構成せしめ三者間に起る連絡上の問題並に事務その他一般に亘る統制を掌らしめる、從つてこの機關より發せられる命令は三者を拘束し事實上の一元化の實を擧げんとするものである等の說が傳へられて居る

孰れにせよやがて現はれんとするもの〻全貌が窺はれる日も遠くはない情況にあるだけは事實で、問題が問題だけにその成行は重大視されて居る

眞劍味ある
ソ聯邦聯盟加入問題
東大教授法學博士　横田喜三郎氏談

最近しばしば、ロシアの國際聯盟加入問題が新聞に報道されてゐる、この九月には實現されるであらうとの豫想もある、今のところ確實なことはわからないが現在の客觀的な國際事情から見て相當に可能性のあることである、以下この國際事情を明かにし、もしいよいよ加入が實現したならば、そこにいかなる影響が生じるであらうか、以下上、中、下に分ち東大教授横田喜三郎博士談

最初に、ロシアの聯盟加入問題が起つた國際事情を明かにしなければならぬ、ロシアが近く聯盟に

==加入==を申込むとすれば、それはいかなる事情によるであらうか、最も重要な、恐らく決定的なそれはドイツと日本の脅威であらう、西に於て、ドイツのナチスがとらうとしつつある侵略政策、東に於て、日本が滿洲事件以來とつてきた積極政策、これらの二つは共にロシアにとつて大きな脅威である東西兩方面からのこの脅威に對して、ロシアはその安全を確保すべき策を立てなければならぬ、聯盟加入はその一つに外ならない

ドイツのナチスが侵略政策を特に東方に向つて侵略政策をとらうとしてゐることは隱れない事實である、既に一九二〇年の事實である、既に一九二〇年のナチス綱領において、一切のドイツ人を團結する大ドイツ帝國の建設を主張し（第一項）過剩住民の移住のために土地を要求する（第三項）としてゐる、「わが戰」に於て、ヒツトラーみずから曰く「吾々は眼を東方の土地に向けよう、ヨーロッパにおいて新に領土を獲得しようとするならば、ロシアとそれに從屬してゐる邊境諸國の外にはない」と、ローゼンベルグの如きは、公然とウクライナ地方の侵略を放言してゐるのみならず、實際に於てナチスは內に於て再軍備に怠りなく、外に於てバルチック諸國をはじめロシアの邊境諸國で盛に

==宣傳==と策動を續けてゐる、もとよりナチスの侵略政策は必ずしもロシアのみに向けられたものでなく、その脅威を感じるものもひとりロシアのみに限らないがロシアが最も多く侵略の脅威にさらされる國家の一つであることは疑を容れない、日本についていへば、ナチスのやうに、責任ある當局者が公然とロシアの領土の攻略を說くことはないけれど、個人や私の團体のうちには、それを主張するものがないこともない少くともロシアから見れば、滿洲事件以來の日本の所謂積極政策と軍備充實とは大きな不安と脅威を與へるに充分である、不侵略條約の締結に日本が應じないこともロシアから見れば、疑惑の種である この東西兩方面からの脅威に對して、ロシアとしてその安全を確保すべき策を講じなければならぬことは當然である實際において、ロシアは種々それを講じてゐる、內におけるある程度の軍備の充實もそうであるが、外におけるヨーロッパ諸國との不侵略條約の締結、アメリカとの外交關係の回復なども多分にその意味を含んでゐる、今傳へられつつある聯盟加入の問題もその一つに外ならない、かように見て來れば、ロシアの聯盟加入を促す

==客觀==的な國際事情は明白である、同時にロシアとして、相當に眞劍であらうことも想像される

またぞろ排日デマ
歐洲有力紙眞に受く
有吉公使直に嚴重抗議せん

支那新聞の誣日宣傳は毎度のことで珍しくないが、最近北平、上海などの支那紙が「日本軍北支を亂す」「黄ｱ南下後、日本北平を動搖せしむ」などの見出しを掲げて事實無根の惡宣傳をなし

==各國==に向つて恰も日本が北支方面に於て盛に軍事調査を進め軍部滿鐵協力して北支に對する前哨戰をも行つてゐるかの如きを飛ばしてをり、而もこの根も葉もない通信が支那紙ばかりでなく歐洲に於てはジュネーヴの各紙、ロンドンタイムス、マンチエスター、ガーデアンなどの有力紙までもこれを掲載してゐる有樣で我外務省でも時節柄捨てゝ置けないので在支出先官憲は素より參謀本部の手により種々調査の結果、全然支那紙の勝手な排日デマである確證を擧げた結果、早速各國へ聲明を發すると共に支那に對して反駁を加へた、その內容は大要次の通りである、即ち

參謀本部より特に北支に將校を派遣したる事實はない、在華々人中、山西方面に旅行する者は四、五名に過ぎず何れも支那側發給の護照を携行してゐる、柴山武官の旅行も支那側官憲と申合せの上行はれたもので、馬蘭谷に日本飛行機の飛翔した事實は全然ない、要するに今回の排日デマは日下黄ｱ氏が南下して南京政府と北支に於ける諸問題並に日方針につき打合せ中であるところから支那側各派が自己の立場を有利に導かんため殊更に虛構な宣傳をなし、最近春暖の候に入るに伴ひ日本及滿洲國側より

==天津==方面への旅行者が增加してゐること及昨年より熱河に駐屯してゐた日本軍隊中の一部が交代を機會に北平見物に赴いたものを故意に宣傳の具に供したものらしい、尚天津海關は突如、滿洲國旗、滿洲國地圖及びその他滿洲國承認を意味する印刷物一切の輸入を禁ずる旨布告した、之に依れば當然我々新聞の大部分が輸出不能に陷る譯で

==通信==の自由を阻害することにもなるので、近く有吉公使から國民政府に對し抗議が發せられる筈である

仲善く協議を
全國商議組合申合せ
三百七十の代表大阪に出揃ふ

全國に設立認可された商業組合は三百七十に及び尚ほ認可申請中のもの續出するのでこれらの組合に於て施行せる各種の共同事業を互ひに報告、共通する改善問題を協議して監督官廳に陳情し商組の發展を計るべく來る二十二日二十三日、大阪府立實業會館に全國の商組代表者を招集して大阪府商業組合聯盟の主催で全國商業組合大會が開催せられることは既報の通りであるがその大會前日の廿一日商工省商務局の主催で商業組合近畿大會が府立實業會館で開催せられることになつた

即ち大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山の各府縣の商業組合から認可濟の組合は三名、認可申請中の組合は二名の代表者が參集し各組合事業の現況を報告し監督官廳に對する希望事項を陳情せんとするもので大會の順序は午前中は商工省商務局長の訓示商工省の指示事項並ひに注意事項の通告午後は各組合の現況報告希望事項の聽取となつてゐる

農村振興目指し
鳳城縣葉煙組合組織

滿洲國に於ける日滿鮮人の經濟農業組合は現在鳳城縣にのみ設置されてゐるが、右農業組合は從來過去十五ヶ年間南滿黄煙組合の名稱の下に日人廿六名、滿八廿八名、朝鮮人卅六名で葉煙草の聯作事業を行つて來たが本年度は農村振興策として縣下黄色煙草の耕作者全部を打つて一丸とせる大組合を組織することになり縣長を組合長に日滿鮮の耕作者約四百名、耕作面積二千三百天地年產額卅萬貫以上を目指し尙年々增加を計り目下大組合の設立準備中であるが一般より多大の期待を以て迎へられてゐる

第二回福民奬券中彩號碼
滿洲國財政部

御訪滿の秩父宮

六月二日の夜 東京發と御決定
待たるゝ新京御着の日！
歡迎準備進む

【東京國通】畏きあたりより帝政實施慶祝のため滿洲國へ御差遣の秩父御名代の宮殿下御出發の御日取りに就て、過般來宮内省と鐵道省との間に打合せ中であつたが愈々來る六月二日夜東京驛發特別列車で御出發と御決定、御召艦下の關出港關係未定であるため時刻は判明せぬが大体十時前後の御模樣である、尚十七日午前十時半から宮内省で隨員の初顏合せが行はれる

秩父宮の御資格は 陛下の御名代
宮内省訂正方希望

【東京國通】今般滿洲國帝政實施につき同國皇帝陛下に祝意を表せんため秩父宮殿下を御差遣あらせられる旨本月五日御沙汰あり、同宮殿下は六月上旬軍艦「足柄」にて御渡滿に御決定して居るが、本日まで單に特使として御渡滿と言ふ樣に傳へられてゐるが宮内省では特使に非ずして 天皇陛下の御名代として御差遣せらるゝものなる旨非公式に傳へられるところあり、特使宮殿下を御名代宮殿下と訂正ありたき旨希望してゐる

三日門司御出發

【東京國通】宮内省發表―先般滿洲國帝政實施につき祝意を表せられんが爲め 天皇陛下の御名代として滿洲國へ御差遣の雍仁親王殿下は來る六月二日東京御發三日門司に於て軍艦足柄に御乘艦即日大連に向け御出航の御豫定にてその途中は非公式にあらせらる

御出發御豫定

【東京國通】秩父御名代宮殿下には既報の如く來る六月二日東京發御渡滿と御決定遊ばされたが時間は同日午後六時三十分東京驛發臨時列車で御出發、翌三日午後三時下關御着と決定

尚秩父御名代宮殿下には三日門司に於て御召艦足柄に御乘艦、一路大連に向はせられる

（勅任六等）
任民政部技正（薦任七等）同部木土司勤務　伊藤茂利三
任興安北分省公署技正（薦任八等）同公署民政廳勤務　高井泉
司法部事務官　鵜飼敏文
司法部刑事司轉勤　同　前野茂
司法部總務司轉勤　高宮稔
任熱河省公署屬官（委任二等）同公署總務廳勤務を命ず　伊藤亮一
任戒煙所技士（委任一等）天戒煙所勤務　大原五十彥
任戒煙所屬官（委任三等）天戒煙所勤務（各通）　米本幸德
任戒煙所屬官（委任三等）林戒煙所勤務　小野倉太吉
任熱河省公署屬官（委任三等）同公署總務廳勤務　圖師亮

鐵嶺縣屬官　脇野光義
轉任岫巖縣屬官（委任二等）逆產處理委員會屬官　山名義觀
同　櫛部正暉
轉任奉天省公署屬官（委任二等）奉天省公署總務廳勤務（各通）

各委員出席
第二回接待準備會議開催

滿洲國皇帝即位に對する慶祝御名代として日本皇室より畏くも秩父宮殿下を御差遣あらせられる旨宮内省より發表と同時に在滿日本側及び滿洲國側各機關に於ては之が準備に萬全を期するため接待準備委員會を設け過般第一回日滿連絡準備委員會を開催したが、昨十六日午後二時より大使館大食堂に於て更に第二回連絡會議を開催、關東軍より委員長西尾參謀長を始め滿洲國側大使館、駐滿海軍部、關東廳滿鐵等各機關より夫々委員が出席の上、更に具体的準備事項につき打合せを遂げる事となつた

滿鐵弘報係で 謹寫準備

【大連國通】滿鐵弘報係では秩父御名代宮殿下御來滿を活動寫眞に謹寫する事になり準備を進めてゐる、活動寫眞は四班に分れ五、六名が謹寫に當る筈である、尚同係では滿洲國よりも謹寫の依託を受けてゐるので全員總動員して、これに當り少しの故障もなく、この光榮ある任務を果すべく非常な緊張を見せてゐる

關東廳辭令
新京中學校講師　南部一郎
新京中學校教諭に任ず高等官五等を以て待遇せらる

吉林交通銀行支店閉鎖はしない
財政部當局談

交通銀行吉林支店閉鎖の噂に關し其後調査せる處によれば右は單なる噂で絕對左樣な事實は無く、財政部當局も同支店は引續き營業を繼續しつゝある旨言明し左の如く語る
何處から出た噂か知らないが同行支店は平常通り營業を續けて居り勿論行員の異動とか引揚げとかいふ事實もない

滿洲國辭令
哈爾濱特別市公署事務官　鄭錦榮
轉任北滿特別區公署參事官（

農耕資金貸付
熱河へ百五十萬元と中銀決定
阿片一畝に二元の割

滿洲國中央銀行の農耕資金貸付は
阿片一畝に對し二元
普通一畝に對し三角
の割合として日歩三錢三厘本年十二月二十日限り回收することに決定したが、熱河省の割當總額は百五十萬圓である

滿洲採金株式會社
創立總會を終り 正式に設立
豐富な金鑛資源に合理的經營

滿洲帝國に於る黑龍江、吉林興安三省に包藏された古來豐富なる金鑛資源に對する新しい且つ合理的な經營を目的とする滿洲採金會社では昨十五日午前十時より創立總會を開催し愈々正式設立の運ひとなつた右會社は現今產金政策が一國に於る經濟政策に如何に重要な一方面であるかと云ふ點に着眼し、以來關東軍特務部内に滿洲採金事業調查部を設置し採金調查隊を編成し調査を行つた結果豫期以上の成績を擧げこれに力を得て同年十月會社設立要綱を決定し更に本年一月設立準備事務所を設置し夫々適切なる方針と周到なる計畫の下に事業を完成し本年五月八日設立委員會次で十五日創立總會を開催茲に本會社の完全な成立を見たわけである、本會社の資本金は一千二百萬圓滿洲國、滿鐵より夫々五百萬圓東拓より二百萬圓の出資で本會社營業の目的は

一、金鑛の採掘、精錬
二、產金業者に對する資金の供給、經營の委託、受託
三、粗鑛、砂金及賣金の精買
四、前各號の附帶事業
となつて居る、尚昨日の總會に於て決定された役員は左の通りである

役員
理事長　張弧
副理事長　草間秀雄
專務理事　小須田常三郎
常務理事　北村民也
理事　渡邊得司郎
常務理事　宋書濤
監事　山島登
監事　新谷俊藏
監事　楊遇春

創立總會後 直に新方針を聲明

待望された滿洲採金株式會社は十五日新京に於て關係當局者臨席の下に創立總會を擧行定款及び役員を決定し、完全な成立を遂げたが當日張理事長始め役員全部の名を以つて左の如き聲明を行つた
產金政策は現下世界名國の經濟政策中最も重要なる一方面にして其の處置如何は直ちに其の國の經濟財政に關係し延ては世界の經濟界の況不況にも影響を及ぼし國防上又極めて重要なる政策である、此故各國共競つて產金政策を調査研究して其の足らざるを惧れて居る次第である、滿洲國の黑龍江吉林興安の三省は古來豐富なる金鑛資源を包藏せるに不拘其の經營は幼稚且つ小規模にして折角の天惠が荒廢せられつゝある觀あるは遺憾である、茲に優秀なる最新技術と豐富なる資本とを以て合理的經營を行はんが爲め滿洲國特殊會社たる半官半民の滿洲產金株式會社を設立し產金政策の統制に關することは國策上最も重要なる事項と考へられるのである、此の趣旨を以て關係各方面に於て準備を進められ、昨年一月關東軍特務部内に滿洲採金事業調查部を設置し採金調查隊を編成し黑、吉兩省に亘り調査を施行したる結果、豫期以上の成績を擧げ大に自信を强めた、同年十月會社設立要綱を決定し更に本年一月設立準備事務所を設置し夫々適當なる方針と周密なる計畫の下に其の事業を完成し本年五月八日設立委員會、次で同月十五日創立總會を開催し本會社の完全に成立したることは誠に慶賀の至りに堪えない
本會社の資本金は一千二百萬圓として滿洲國より五百萬圓、滿鐵より五百萬圓、東拓より二百萬圓の出資で本會社營業の目的は上述の主旨に依り吉、黑、興三省内に於て
一、金鑛の採掘、精練
二、產金業者に對する資金の供給、經營の委託、受託
三、粗鑛、砂金、及精金の賣買
四、前各號の附帶事業
同社營業の目的は上述の通りであるが右區域内に於ても個人既得の私有權は充分之を尊重するは勿論、適當なる相手方に對し委任經營で認むるものであつて、決して如何なる場合にも會社の獨占、直營に限る趣旨ではない
同社事業が關係各方面の指導、一般大衆の援助と同社幹部並從業者の努力を以て所期の發展を遂げ赫々たる將來の成功を期待して已まぬ次第である

ソ聯中央委員會で 外交部門組織改變
對極東外交の强化を圖る

ソ聯の對歐外交の刷新對極東外交强化のための在外外交官更迭は既報の如くであるが五月上旬の中央委員會で行はれた外交部門の組織改變の

＝模樣＝は左の通りである

本年一月モスクワで開かれた第十七回共產黨大會では各人民委員部の人民委員代理を二名に減じ參議會を廢止する決議が行はれたが今回の中央委員會は「ソヴイエート」及び經濟機關の組織對策に關する三月十五日附の同委員會及人民委員會議の決議に基き外務人民委員會を廢止すると共に外務人民委員代理としてはクレスタンツウスキーが從來通り第一代理たる事を確認し第二代理はストモニヤコフを任命、又カラハン及ソコリニコフは他の職に轉ずる事となるため人民委員を

＝解職＝する旨十一日附

決定を以つて新聞紙上に發表した、尚極東關係事項に對してはストモニヤコフが當るものと思はれる

ソ聯極東軍總司令官 後任はス將軍

【チチハル國通】排日將軍として且つ又好戰將軍として有名であつたソ聯極東軍總司令官ブリユウヘル將軍の野望をモスクワ政府の探知するところとなり、その結果としてブ將軍が極東總司令官を罷免された事は既報の如くであるがモスクワ政府は後任としてスエデコ將軍を任命した旨十六日當地某機關に情報があつた

ソ聯當局 外國人國内通過を阻止

ソ聯當局が國際信義に背き外國人國内通過を阻止する行爲が又起つた、先般は日本内務省員がソ領通過の査證を要求し拒絕に遭つたが今回ハルビン滿鐵事務所押川係長がウラジボ經由日本へ赴かんとし今月上旬在哈ソ聯領事館へ査證方要求せるも拒絕し來つた、之等の拒絕は常に何等の理由を示してゐないがウラジボ及國境方面の軍備狀況並に國內窮乏を外國人旅行者が目擊するを極度に恐れてゐるに依ると思はれると

首相、王顧問 日支親善を語る

【東京國通】齋藤首相は十五日正午官邸に黃ァ顧問王揖唐氏を招待し午餐を共にし日支親善の意見を交換した

外人旅行者の注意を喚起す
旅券査證實績に鑑みて 外交部通商司が

昨年六月一日滿洲國政府が旅券査證制度を確立してより本年三月末に至る過去十ヶ月間に旅券査證を受けたるもの廿七ヶ國人總計五千九百八十六名に上り、其間何等の面倒なる問題も起らず寧ろ其親切と敏捷な取扱ひ振りを喜んでゐる外國人も尠くない有樣である、然し乍ら過去に於て往々にして反則入國者があつたが之等に對しては規則に通曉せざるものとして可成好意的取扱ひを爲して來たが場合によつては今後は相當嚴重な處置を執る事となり、外交部通商司では特に左の諸點につき一般旅行者の注意を喚起してゐる

一、違反入國者
（華）民國事處に於て旅券の査證を受けず入國せしものにして事情已むを得ずと認めたるときは旅券規則第九條により初回に限り普通料金にて補足査證を與へ次回よりは倍額の料金を徵收す

二、滿洲國通過者
西比利亞鐵道經由通過外國人にして歐洲駐在中華民國公館の査證を受けたる事を理由とし滿洲國の査證に對し不服を唱ふるものもあるが、滿洲國としては中華民國公館査證の有無は何等意に介するものにあらず、殊に滿洲國を通過し日本方面へ旅行するものに付ては中華民國公館の査證を受くる必要なき筈なるに拘らず、旅行斡旋社等の不案內に基き余分の手數と費用をかけ後悔するもの多し

三、滿洲國入國者旅券
滿洲國入國を目的とする旅券面に滿洲國と記入せず、中華民國と記入せるものあるも滿洲國としては中華民國の目的を以て其國政府の旅行許可を得たる人に對し入國を許容せねばならぬ義務を負ふ理由なきを以て事情如何によりては時に此種旅券の査證を保留するやも知れず

讀者の聲
投稿を歡迎

萬合公附近の道路改修を頼む
萬合公居住者

新京のメインストリートを除く道路は隨分惡いのもあるやうだが、わけても日之出町六丁目萬合公附近は所謂泥濘膝を沒する惡道路で居住者は雨が降る度に惱みが一つ殖えたわけだ、お天氣の日はいくらかましだがそれでも黃塵萬丈目もあけられぬ程だ、當局もこの邊を汲んで、さき頃から工事にとりかゝつた樣だがまたぞろ中止してゐる、早く何んとか片をつけて貰ひたいものだ、當局に切に御願ひして置くおまけにこの邊には撒水車も通らぬといふ狀態でコンクリートで固めた道路よりも斯樣な道に對し撒水に努められたらどんなものでせうか洗濯物などは絕對に外には干せず總べて家の中に干してゐる有樣でこれから暑くなるにつれ洗濯時季になるので今から思ひやられます何れにしても御一考を促して止みません

團体

▲德島女子師範學生六十名扶桑旅館投宿十六日午前六時三十分發南行
▲衛生工業視察團二十五名十六日午後三時二十五分歸京太陽ホテル投宿十八日午後十時發鞍山へ
▲鎭南浦公立學生七十名十六日午前六時來京同日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京同日午後四時三十分發南行
▲愛知縣學校長團二十名十六日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲富山縣師範學生十六日午前六時來京同日午前六時三十分發吉林へ同日午後九時四十分歸京白石旅館投宿十七日午後四時三十分發南行
▲下關商業學生百四十一名十六日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行
▲慶尙南道議員十一名十六日午後四時四十分來京十八日午前八時三十分發哈市へ十九日午後三時二十五分歸京同日午後五時發吉林へ
▲京城日報大連、濟津支局團二十名十六日午後九時三十分來京旭ホテル投宿十七日午前九時發南行
▲仁川驛主催團十一名十六日午後三時二十五分歸京旭ホテル投宿十七日午後零時三十分發吉林へ
▲新京公學院三百六十八名十六日午前九時五十分發公主嶺へ同日午後四時四十分歸京
▲東亞產業會團十六名十六日午後四時三十分發南行二十二日午後六時五十五分歸京

偶語

滿洲國の一船舶が松花江の合流點上流、黑龍江上で、突如對岸のソ聯軍隊から射擊を受け死傷者二名を出したといふ報導がある▼ソ聯側のこの種不法行爲は過去一再に止まらないが、その都度滿洲國側の寬大なる處置によつてウヤムヤに終つたのである、しかし今回の如きは航行權の侵害であると共に、國際上極めて重大な暴擧だ▼滿洲國側にして從來の如く穩便な態度に出づるにおいては、悔を將來に殘し兩國親善上にも却つて惡影響を招來するものである▼滿洲國外交當局者は須らく、强硬態度を以てソ聯側に臨み若し先方に誠意なくば斷乎重大決意に出で、この際根本的に彼等の蒙を啓くべしだ▼全滿領事會議の結果は、治法撤廢及び附屬地行政權の兩問題についで、吾々に重大指針を與へたものと見てよい、この上はまづ以て具体案の表示でなければならない▼が一方日本朝野の輿論は果してどう動くか、從來の例に見て必ずや反對は豫想されるが、その成行は殊に直接利害關係にある在滿同胞として最も注目を要するところである▼新京神社の移轉問題、贊成反對どちらにも理窟はつく、唯だ双方ともに不純な動機でなくば、お互にまじめに聽き、まじめに考へてよからう▲唯だ惜しむらくは適當な移轉先のないことであるが、これとも考へ一つで絕對にないわけではないのだから……

初夏・旅は爽やかに

大視察團を迎へて 旅情を慰める
本社提供の特輯ニュースで 京鐵、列車サービス

既報、多古屋運輸事務所主催團一行約五百名は二班に分れ第一班は十八日午後一時十五分着、第二班は二十日午後一時十五分着特別列車で來京するが新京鐵道事務所ではこの兩日一行が管內鐵嶺に入るとサービスの一端として列車にラウドスピーカーを設けて、本社が特に提供の本社編輯ニュースを放送することにした

日歸り行樂のわらび狩りへ
新京驛とビューローが 參加者を募集

觀櫻會、觀杏會と度々旅行團体を募集し運賃割引の便を圖つてゐる新京驛及びビューローではまたまた「日歸り行樂わらび狩り」團を募集し本社並びに日報社は後援することになつた、團体募集規程は次の通り

一、場所、山紫水明、日がへり行樂好適地吉林龍潭山、北山
一、期日五月二十日
一、時刻▲新京發七時三十二分、▲吉林午前十時三十分着▲龍潭山午前十時四十八分着▲龍潭山午後一時四十分發▲平山午後二時十分着午後四時二十分發▲新京午後七時五十五分歸京
一、會費▲大人三圓五十錢、▲小供二圓三十錢但し汽車賃晝夜食代その他を含む
一、行樂豫定、ねらひとり、川遊び魚網、北山見學、市內見學
一、申込新京驛(電二〇一六)へ十九日まで

淺ましい女心
運賃御免の惡企み暴露

去る十三日午後七時三十分着列車三等客車內に大連連鎖街備後屋アパート內福島ヤス子發送、新京某旅館宛に旅館ボーター用帽子一個、鏡台一個をかくし置いたのを車掌發見した、右は兩者が運賃を免れる目的で輸送し電報で打合せおいたものと判明、鐵道事務所では正式運賃と追徴金をとり、今後かくの如きことなきやう嚴重言ひ含めて引渡した

土們嶺で山開き

市內吉野町二丁目滿洲花崗石材台資會社では十七日土們嶺石山で山開きを擧行するなほ一行二十五、六名は岩吉社長に引率され十七日午後六時三十分發列車で土們嶺に赴き石山で井上神官によつて山開きの式がとり行はれ同日午後四時着列車で歸京の豫定

廢兵團來京
名古屋から

名古屋廢兵團の滿洲視察團一行、鈴木憲吉大尉以下二十名は今十七日午前七時來京の豫定である

桑折待從武官の滯滿日程決定
廿三日夜鳩で來京

畏くも　聖上陛下には在滿海軍部隊狀況視察のため侍從武官桑折海軍大佐を滿洲へ御差遣遊ばされたが、桑折侍從武官の滯滿日程は大体左の通り決定された

▲五月二十日山海關發(南支方面から軍艦便乘)
▲二十一日旅順着
▲二十二日旅順發大連着
▲二十三日午前九時大連發同日午後七時三十分着鳩で來京、海軍公館一泊
▲二十四日滯在駐滿海軍部實視、海軍公館で一泊
▲二十五日午後零時發飛行機で哈市へ、同日午後一時十五分哈市着北滿ホテル一泊(飛行不能のときは汽車で午前八時三十分發、午後二時十分着)
▲二十六日滯在臨時防備隊哈市駐在武官事務所實視、滿洲國海軍江防艦隊視察(北滿ホテル一泊)
▲二十七日飛行機で午前十一時歸京(飛行不能のときは午後三時二十五分着列車で)
△二十八日午後四時三十分發急行で奉天へ、戰跡その他見學、大連を經て東京に六月九日着

近づく娘々祭
帝政實施第一年を記念に 情報處でも大乘氣

滿洲特有のお祭である娘々祭は來る三十日を『中の日』として全國的に行はれるので各主催地では目下當日の催物について特種な趣好をこらし着々と準備をすゝめてゐるが情報處では帝制實施第一年のことであり、この意義あるお祭を記念するため既にポスター三十五萬枚と傳單五十萬枚をそれぞれ主催地に送付した、なほ滿洲國では當日施療班を大屯、鳳凰城、安東、湯崗子、大石橋、吉林に派遣して發病者に施療しその上家庭常備藥を無料で配布してかへることゝなつてゐる

全滿朝鮮民聯合會 新京開催決定
來る二十一日から三日間

來る二十一日から三日間新京で第六回全滿朝鮮人民會聯合會定期總會を開く旨同聯合會長野口多內氏から通知があつたが同會では別項緊急議案も審議される、今度は新たに熱河、興安省等各地新設の民會に對しては有志議員として隨意出席を申込ましてありこの聯合會の決議事項は全滿の在留朝鮮人問題に相當重大な影響を及ぼすものと觀測される因に同時に第一回全滿朝鮮人初等學校學藝品展覽會も開催の筈、會場は未定

定期總會順序

第一日(廿一日)午前九時より
準備會議
イ、事務打合
ロ、各民會提出議案整理

第二日(廿二日)午前九時より
本會議
イ、開會ノ辭
ロ、監督官訓示
ハ、來賓祝辭
ニ、議案審議

第三日(廿三日)午前九時より
本會議
イ、議案審議
ロ、各民會管內狀況報告
ハ、閉會ノ辭
ニ、各關係當局訪問
ホ、全滿初等學校學藝品展覽會開催(五月二十一日より向ふ三日間)

危險家屋取除き
余りひどい物に對して

建築工事期に入つて以來附屬地內の建築工事はとみに激增し、市內の各所にあつた空地も殆んど工事を始めたので本年中には新築家屋がづらりッと立ち並ぶがこの機にかねてから新京署並に地方事務所で調査を行つた結果危險家屋としてあげられた家屋中特に危險性を有する家屋に對してのみ近く取除き方を命ずる模樣である

苦力の災禍
水道工事中に

十六日午前十時ごろ市內敷島通と羽衣町の交叉點を二メートル五十堀下げ水道鐵管いけ込み作業中突然土砂が崩れ落ち作業中の河北省生れ苦力肇學方(一九)は土砂の下敷となり重傷を負ふたが直に滿鐵病院に收容應急手當の結果生命はとり止めた

鐵嶺屯の滿人慘殺事件
原因は痴情の果か

十五日午前八時頃新京鐵嶺屯滿人閻某が息子の閻喜正(四三)方を訪れると、表口が固く鎖されてゐるので不審を抱き、戶をこぢ開けて屋內に入ると家人は居らず、生々しい血痕が四邊に四散してゐるので大いに驚き所管署に急報、係官が現場に出張檢視の結果犯行は十四日午後十一時から十五日午前五時迄の間に行はれたものらしく、家人の行方すら判らず直ちに應援隊を召集、附近をくまなく搜査の結果、裏側のドブの中より犯行に使はれたものと覺しき薪割りを發見、尙顏面を滅多斬りにされた喜正の死体が附近の墓地に埋められてゐるのを發見した、喜正の父の語るところによれば、最近喜正の留守に見知らぬ滿人が再三訪れた事あり、妻呉氏(二四)並に二兒が居ない所から見て、或ひは喜正の妻女と犯人との間に痴情關係あり、共謀の結果この犯行が行はれたのではないかと觀られてゐる

工學院の運動會
創立後始めて

新京工學院では來る二十日午前九時から午後四時までの豫定で公學校々庭で、春季大運動會を開催することになつた同校の運動會は創立後最初のものでありこれを機會に、稍もすれば夜間の學生に陷り易い体育上の缺陷を一掃し、スポーツ界への一大躍進を期さうといふので市內各所にポスターを掲示して一般に宣傳するなど、當日は日曜日でもあり父さんを始め一般多數の來場を歡迎してゐる

これは盛ん
關東州產林檎の滿洲國入り
地元に次いでの消費地 最近進出目覺し

外交部通商司の調査によると關東州產の林檎は年一年と飛躍的な增產を示し昨年は平年作よりも不作を傳へられてゐたにもかゝはらず二百萬貫を生產し本年度においては三百萬貫以上の收穫を豫想されてゐる、これが消費は地元が約百萬貫でその他北滿と日本に主として搬出せられ北滿市場への進出は滿洲國の人口增加に伴ふて最近ますます需要を增し今日では地元に次いでの消費地である

薩隅日三州會員 家族野遊會

薩隅日三州會の家族野遊會は來る二十日の日曜日午前九時から西公園誠忠碑裏西側で開催、考若男女子供の各種競技には賞品澤山、菓子、ビールサイダー等も用意あり辨當は案內狀同封の券と引換となつてゐる、通知洩れ或は新來住者で入會未了の者は會員が誘ひ合せ來會を希望すると、尙申込みは隆泰公司內の同會事務所電話二二四六番へ

片山一等計手自殺

關東軍司令部管理部附一等計手片山秀三郎氏(岡山縣出身)は豫て神經衰弱の氣味なりし所、昨十五日夜半其の官舍に於て拳銃自殺を遂げた、片山計手は溫厚篤實にして責任感念極めて强く事變以來二年有餘管理部に於て激務に服し敏腕の聞へ高い計理官で、一般からも非常に惜しまれて居る

不幸續きの黑田氏
令息も逝く

曙町三丁目十八番地ノ二黑田善八氏方ではさきに故ユラ子夫人は猩紅熱で新京分院に入院加療中盲腸炎を併發して十日逝去したが同家令息善夫(一三)君も一日から猩紅熱を發病し新京分院に入院中であつたが善夫君も十五日午前零時五分逝ける母の後を追ふて逝去した

東京相撲を中繼放送

新京放送局では兩國々技館から大角力夏場所の實況を中繼放送することゝなつたが定期放送時間には中斷される

四平街

種痘患者續々發見さる

四平街滿洲側警察署第二分局に於て五月六七兩日に亘り春期清潔を期し戶別調査の結果八名の天然痘患者を發見せるを以て之れが警防手段として痘苗一萬五千人分を大連より購入、五月十日より梨樹縣警務局指導官指揮の下に滿醫五名及日醫細菌檢查所長以下二名並に附屬地消防隊より隊長以下五名應援を得强制的種痘を實施好成績を收めた

南の池放魚 公望連に待たるゝ

豫てより計畫中であつた南の池放魚案は京城より數千匹の鯉等新着に依り愈々具体化し十五日午後一時より石岡地方事務所長、添田議長、伊藤地委員外有志參席の下に盛大に放魚式を擧行した因に南池畔は滿洲特有草原美に惠まれたる上池畔の水景に一層の風致を加へ市民の大遊園地として好適殊に放魚したる魚一定の條件付にて釣を許可せらるゝ由にて今から天狗黨に期待せられてゐる

支那街種痘實施

四平街警察署第二分局に於て天然痘患者發生に伴ひ警防手段として五月十日より五日に亘り滿洲街(支那街)一圓の强制的種痘を實施した

佛教團の花祭

四平街佛教團に於てはしや迦尊花祭り施行に付過般來協議中の處本月十七日午後六時より滿鐵俱樂部に於て盛大に擧行せらるゝ由

長坂氏送別野球

地方事務所長坂氏の榮轉に際し地方事務所對驛の送別野球試合を十三日午後四時半よりAグランドに於て開始した結果九對〇で地方事務所大勝した

打順 632814975
驛 山山澤高越任島田安(賀)
立樺氣小坪時松中光
P(3) C 1 2 3(P) 4 L F C F P
地方事務所 井上塚田坂井 井井
田川石坂長酒林永荒
945613872
(先攻)

外出軍人の善行

十三日午前十時三十分頃第〇〇師團歸還部隊工兵第〇〇大隊中島曹長以下五十名は軍用列車の停車時間を利用四平街公園附近散策の折外出中の一般軍人に率先忠魂碑前に整列嚴肅なる敬禮を爲し、步武堂々停車場に向ひたるが當日日曜のこととて外出軍人及一般日滿人に多大の感動を與へた

檢車區對消組

野球試合は十四日午後四時半よりBグランドにて開始され八ー七のスコーアにて檢車區勝つ

消費組合 永 村野光合木村野
松向中河久川八吉髙
D C 1 2 3 4 L F C F R
檢車區 崎澤川尾村塚田尾田
尼宮石髙松中前畑志

銀行野球リーグ戰

京銀對鮮銀

十五日零時半より公學校々庭に於て開始されたる、京銀對鮮銀の野球リーグ戰は、京銀の先攻に初まり京銀の好打は先づ機先を制した形なりしも鮮銀も昨秋優勝したる强チームにてジリジリと迫りたるも京銀中園投手の好投よく鮮銀の健棒を壓し京銀終始元氣にてセンター林、轉ひ乍らのキヤツチ等應援團の血を湧しめ遂に十二對十のスコアーにて新進京銀、老巧鮮銀を破り豫想を裏切るに至つた

球審 影山 壘審 岩堀 川越

滿銀對正隆

滿銀對正隆のリーグ戰は前回を次いで開始されたが優勝候補の正隆悠々リードの形なりしも後半滿銀の追及物凄く、滿銀加來プレートに立つや完全に正隆の攻擊を封じ十對十のタイスコーアにて補回戰に入り愈よ猛烈なる接戰と成り十回表川越氏の一擊貴重なる一點を上げ、此回もリーグの豫想を裏切り戰を終つた

球審 梅津 壘審 中山 中原

現在までの各行の成績を見るに一勝一負の形にて今後の勝負は全く豫想出來得ざるものあり益々興味百パーセントのリーグ戰を現出するものと期待さる

京鐵チーム組織

新京鐵道事務所では新京最强チームを目標にスポンヂ野球團を組織した、團長鹽川事務長、監督松尾工務長、副監督山下保線主任、主將高橋旅客主任

投手小野、寺澤、古川、捕手葉木、小田、中村、一壘松尾、村上、高橋、二壘寺島鹽川、三壘安宮、寺澤、遊擊古川、野村、外野瀨上、梅原常富、佐藤、後藤、生乃、林

中村大朝次長ら告別挨拶

大阪朝日新聞社新京通信局から本社東亞部次長に榮轉の中村桃太郎氏　同じく上海通信部に榮轉の藏居良藏氏は十六日告別挨拶に來社、因に藏居氏は十八日午後四時半發列車で中村氏は十九日或は二十日出發赴任時刻は未定

鳩笛

お忘れ物 カンカン帽初出

旅客の列車內に置き忘れするものは內地もこゝも變りない夏は何といつても女物ならパラソルで、男物ならカンカン帽がその大株を占めてゐる▣ところで新京驛における今夏最初の置き忘れカンカン帽が十六日午後一時五十五分新京驛着列車三等客車內にあつた杉山車掌が發見して擲りを見廻したときは既に旅客は一人も見へずホクソ笑んで助役室に屆け出た▣陽氣が加はるにつけてカンカン帽やパラソルの大山が案內所に現れるだらう、皆さん列車を出るときはお忘れものゝないやうにご用心々々々

水陸競技開始され 今や最高潮!
極東オリムピックの偉觀

【マニラ十六日發國通】大會既に半ばを過ぎ第五日の十六日からは愈よ大會の花形たる陸上、水上兩競技が開始されるので今や大會は最高潮に達した觀がある、球技の不振に日本選手團には一抹の寂寥が漂つてゐるが、愈々水陸兩競技の開始で、これ迄の休養に好調の維持に努め來つた水陸兩選手は勇躍、必ず優秀な成績を擧げんものとの意氣に燃えてゐる、在留日本人は水陸兩選手に對しこれ迄の不成績を一氣に奪回して日章旗を高く揭げよと激勵し待望してゐる大會は斯くて愈々本格的となり白熱化し一段の光彩を放つに至つた

日比拳鬪試合に 日本側全勝す

【マニラ十五日發國通】比島拳鬪試合第一日は十五日午後九時籠球戰終了後野球場の特設リンクで開始、日本選手の出場に邦人の觀衆頗る多く、拳鬪好きの比島人も開始前から續々と詰めかけ、籠球闘りの見物も加つてスタンドは滿員の盛況、日本はビサヤス島と對戰して左の如く全勝した

(勝)　(負)
□バンタム級 金昌萃 判定 ガブコ
□フェザー級 朴龍辰 判定 エルネスト
□ウェルター級 齋藤茂實 判定 ゴウ
□フライ級 中野千代人 判定 ダスマン

排球試合
比島に奪る

【マニラ十五日發國通】日本對比島排球は日本一敗のあとを受けて午後三時第二回戰を開始、日本力戰したが甲斐なく左のスコアーで比島に敗れた

比島		日本
一五	—	二一
二一	—	一七
二一	—	一八
二一	—	一七

試合の經過は第一セット日本始め調子出ず五對一とリードされたが其後當り出し十一對九と追ひつめチエンジコートの後十二對十二となつたが日本比島の失策に乘じ二十一對十五で第一セットをリードす第二セットは始め日本にミス多かつたが十一對十とリードしてチエンジコートし其の後接戰を演じたが二十一對十七で比島に第二セットを得られセットオールとなる、第三セツトは双方シーソーゲームで進んだが比島後半に於て活躍二十一對十八で又もや比島がリード、第四セットは日本大いに頑張つたが二十一對十七でこれも比島に奪はる

支比籠球戰
二對零で比島勝つ

【マニラ十五日發國通】十五日午後八時より開始された比支籠球戰は前半廿六對十二で比島軍がリードしたが、この時豪雨沛然として至りタイム十五分の後試合續行の警笛が鳴つたが、支那側は場內のコンデイション不良を理由に試合の繼續を拒絕し激論卅分に及び遂に審判は二對零を以て比島の勝利を宣言した

日支庭球で 日本優勝

【マニラ十四日發國通】本日の日支庭球戰は別項の如く山田選手、邱飛海選手に勝ち、戚、許承に甚敗れ、日支結局庭球は四對一で日本優勝した

野澤選手昏倒

【マニラ十五日發國通】十三日の對蘭印蹴球戰で負傷したフオワードの野澤選手は十五日の對比戰に負傷をおして出場したが、試合後疲勞の爲遂に昏倒し手當の結果漸く恢復した尙安靜を續けてゐるが次の試合にも出場すると頑張り選手一同はその意氣に涙ぐんでゐる

健鬪空しく 日本チーム破る
七對〇對比野球戰

【マニラ十五日發國通】日比野球試合は十五日午後三時から比島先攻で開始されたが比島投手の巧守と集中安打に日本の力鬪も空しく七對〇で日本遂に敗れた、兩軍メンバー及スコアー左の如し

日本
鄕田井井田田 塚
桝本片永松角苅辻手
(8)(4)(9)(3)(7)(2)(6)(1)(2)

比島
ソドム バスオザス
ン ム モルフロレ
ロ エ ラ トカユタナ
ベ イ チ ペ スルチンル
サ レ エ リ エ エ ペ キ ペ
(7)(6)(4)(3)(9)(2)(1)(3)(5)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
比	1	2	0	0	2	0	1	0	1	7
日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第五日プロ

【マニラ十五日發國通】大會第五日目の十六日のプログラムは左の通りである

午後二時半陸上競技、午後三時野球(支那對比島)午後三時半排球(日本對支那)午後五時水泳、午後八時籠球(日本對支那)

尙陸上、水上競技時間割は次の如くである

△陸上競技
午後二時半　百米豫選
午後二時四十分　圓盤投決勝
午後三時　高障碍豫選
同　三時十五分　千五百米決勝
同　三時半　二百米豫選
同　三時四十分　走幅跳決勝
同　四時　中障碍豫選
同　四時廿分　走高跳決勝
同　四時半　四百米豫選

△水上競技
午後五時　五十米豫選
同　五時十分　女子五十米
同　五時廿分　百米平泳豫選
同　五時半　百米豫選
同　五時卅五分　女子平泳
同　六時十五分　女子二百米リレー

日本の聖女

生田葵

（上演・上映）　南部正平畫

一〇九

牢獄脱出（六）

「あゝ、お頭のいひつけを何故守らないんだ」

三つ四つ續けさまになぐりつけた。

老婆は悲鳴を擧げて自分の居場所の方へと逃げ出した。

こんなことがあつて漸く騷ぎは鎭まり、いつもの朝の通り、寢具はたゝんで一隅へ積み重ねられ、たたみは上げられて牢名主の席は作られた。

朝飯の報知の鐵木が鳴つて、小窓から食事が差込まれると牢名主は自席を降りてそのそばへ寄つていつた。

「御牢内に重病人が二人出來ましてご座います」

慇懃な恭しい言葉で食事差込みの小役人へと報告した。

「重病人が二人、誰と誰とだ」

外部の役人はきゝかへした。

「一人は切支丹のお高、今一人は一昨日新入りのお定と申す女でござります」

「重病と申して何のやうな容子ぢや」

外部の役人は更にきゝかへした

「手當も届かない程の容子で早速こと切れて居ります」

牢名主は重々しう報告した。

「よろしい、後で出牢の手續きをして遣はさう」

食事が配られる頃になると、牢内の世話役の手でお高とお定の亡骸は入口近くに置き換られた。

もう誰もお高やお定の死について批評がましい言葉を口にする者はなかつた。

牢内の起つた事件は、それがどんな殘虐な所行であらうとも見て見ぬふりをして沈默を守るのが作法である。

若しそれに逆らうたならば表向き制裁が加はられない場合なら、深夜役人の手で痘瘡むしの許諾

刑罰が行はるのであつた。」

朝の食事が、終つて間もなく、牢獄の入口が開いて、二人の死骸は、外へ運び出されることになつた。

牢名主初め二人の頭分や其他の役付きの女囚が入口に立ち並んで見送つた。

運び出された二人の亡骸は一旦役所の、死室へと運び込まれ、其處で役所附きの典醫小山玄達、其谷精齋の診察を受けたが、二人共に脚氣衝心との診斷を與へたので其の日の夕べに鳥邊寺野の囚人墓地へ埋めることに係役人は定めた。

莚包にされたお高と、お定の身體が、六角の牢獄の裏門から、非人の肩に擔がれて送り出されたのは其の日も日暮近い頃であつた小役人二人が、まだ、點火さない御用の提灯を手にして、附き從つて居た。

六角の通りを東へ、寺町へ出るとつぷりと日が暮れ切つたので小役人は提灯に灯を入れた。

其れから南へと眞直に五條通りの方へと進んだが、後方からは與力吉兵衞配下の清次郎と、兵太が見え隱れについて居た。

六角の牢獄へ聞役として入てある小者から吉兵衞の方へ委細の容子は內通されてあつたし同心の一人である同じ牢役の瀨稲平左衞門からも森村數之丞の許へお高もお定も、病死と認められて、土葬するやうになつたと報告は既に屆いて居たのであつた。

變り易い梅雨前の此頃の空模樣のこととて、雨がまたぼつりぼつりと降つて來た。濡れては堪まらないと思つたらしく、二つの莚包を擔いだ非人達も小役人も、急げ急げとばかりに足を早めて、五條へと急がつた。

鴨川の水は瀨音を立て、近くの廓下の色街では財散客の太鼓が鳴り響いて居た。